

Alertmarker+(アラートマーカ)サービス
取扱説明書
(サービス利用者様向け)

v.2.10 1.1 版

JRC 日本無線株式会社

改訂履歴

日付	版	改定内容	改定者
2021/03/01	v. 1.50 1.0版	Alertmarker Cloud 1.50へ対応	伊藤
2021/06/29	v. 1.51 1.0版	8.6. 履歴情報 ステータス名称変更 変更前「多言語サービス」 変更後「多言語オプション」	伊藤
2025/09/25	v. 1.51 1.1版	5.2. 交換・保守・点検を依頼される場合は 修理の取り扱いがない旨を追記	伊藤
2026/2/4	v. 2.10 1.0版	全体の構成変更 新規追加： 2.2.3. 避難地図等の加増表示（追加） 2.2.4. 情報表示開始時の任意の音声再生 2.4.3. BoXグループ 4.1.5. アカウント情報の再通知とリセット 4.6. スマートフォン版サイト 全項改訂： 4.2. お知らせ 配信設定（戸別配信） 4.3. 表示切替 4.4. 履歴情報	伊藤
2026/5/11	v. 2.10 1.1版	追記： 8. 困ったときは 「メールのタイトルとL字型表示のタイトルが異なる」を追加 変更： 2.4.3. 「自動タイトル背景色」を変更 8. 困ったときは 「画面3分割L字型表示の背景色が想定と異なる。」の内容の誤りを修正。	伊藤

I. はじめに

このたびは、Alertmarker BoX（以下 BoX）をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、Alertmarker+(アラートマーカ-) サービスを正しくお使いいただくための取扱説明書です。本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。

Ⅱ. 安全上のご注意 必ずお読みください

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

本書は、BoX を安全にお使いいただくために守っていただく事項を示しています。





• BoX の設置工事について

設置工事の際、建造物の破損、高所や足場の悪い場所での作業に伴う製品の落下やけがをしたことによる損害、またその他のどのような場合においても、当社は責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。なお、高所や足場の悪い場所に取り付ける必要のある場合は危険が伴いますので、必ず専門業者にご相談ください。
















• 弊社の責によらない、第三者の知的財産権、その他の権利に関わる問題が発生した場合、当社はその保証を行うものではありません。また、当社の知的財産権の実施権を許諾するものではありません。






• BoX のマーク説明

本文中の表示と絵記号の意味表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。











 警告	この表示は警告を促す内容があることを告げるものです。この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示は注意を促す内容があることを告げるものです。この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	これらの記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	これらの記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左の場合はACプラグをコンセントから抜け)が描かれています。








Ⅲ. お使いになる時のお願い

 警告 安全にお使いいただくために必ずお守りください	
	BoX を分解・改造しないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。
	付属の AC アダプタ以外を使用しないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。
	AC コードの AC プラグをコンセントに差し込んだまま、DC プラグを抜かないでください。感電事故など引き起こすおそれがあります。
	タコ足配線をしないでください。火災・過熱のおそれがあります。
	AC プラグはコンセントに確実に差し込んでください。AC プラグの刃に金属などが触れると火災、感電のおそれがあります。
	電源は、アース付きコンセントを使用し、AC コードのアースを確実にとってください。故障や漏電の時に、感電の原因となるおそれがあります。
	濡れた手で AC コードを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
	AC プラグの刃、及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。そのまま使用すると火災のおそれがあります。
	開口部に金属などの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。
	BoX に重いものを乗せたり、強く押しついたりして、圧迫しないでください。BoX が破損し、火災・けが・やけどのおそれがあります。
	AC コードを傷つけたり、加工したり、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。発火や感電、破裂、やけど、動作不良のおそれがあります。
	BoX の上や近くに水などの液体が入った容器または小さな金属物などの導電性異物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障のおそれがあります。
	水、油、薬品などがかかるおそれのある場所、火気のある場所、腐食性ガス等の生じる環境では設置または使用しないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。
	AC コードが傷んだら（心線の露出、断線、被覆の破れなど）お買い求め先に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電のおそれがあります。

	万一、内部に水や金属等の異物が入った場合は、まず BoX の AC プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障のおそれがあります。
	万一、煙が出ている、臭がする、異常に熱いなどの異常に気がついたときは、直ちに BoX の AC プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障のおそれがあります。
	万一、BoX を落としたり、破損した場合は、BoX の AC プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障のおそれがあります。
	故障のときは BoX の AC プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電のおそれがあります。
	BoX 内部の点検・修理は絶対に行わないでください。専門整備員以外による点検・修理は火災・感電のおそれがあります。確認はお買い求め先にご依頼ください。

注意 安全にお使いいただくために必ずお守りください

	AC コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆がとけて、火災・感電のおそれがあります。
	むやみに BoX のカバーを開け、内部部品や調整箇所に触れないでください。感電・故障のおそれがあります。
	BoX を移動させる場合は、必ず AC コード、HDMI ケーブルほか BoX に接続しているケーブルをすべて外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	AC コードに物を載せたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしないでください。発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
	接点コネクタを使用する場合は、シールドかつアースを施したケーブルに、フェライトコアを取り付けて使用して下さい。
	HDMI ケーブルは、フェライトコアのあるケーブルもしくはフェライトコアを取り付けて使用してください。
	AC コードを抜き差しする場合は、5 秒以上の間隔をあけてください。ネットワークに接続できなくなる原因となることがあります。
	BoX を寒いところから急に暖かいところに移動させた際、製品内部に水滴がつくことがあります（結露）ので、BoX を 1～2 時間放置してから AC プラグを差し込んで使用してください。結露したまま BoX を使用すると、正常に動作せず、故障のおそれがあります。
	高温多湿の場所やほこりの多い場所および、直射日光の当たる場所に設置しないでください。火災・故障のおそれがあります。
	水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災・感電・故障のおそれがあります。

	BoX を水に入れたり濡らしたりしないでください。水滴が付いたら乾いた布で拭いてください。そのまま使用すると感電・故障のおそれがあります。
	BoX は、空気の流れる場所に設置して下さい。内部に熱がこもり、火災・故障のおそれがあります。
	ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所には置かないでください。落下によるけがや、BoX の故障のおそれがあります。
	振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落下によるけがや、BoX の故障のおそれがあります。
	お手入れの際は、安全のために AC プラグをコンセントから抜いてから行ってください。感電・故障のおそれがあります。
	表面を清掃するときは、シンナーやベンジンなどの有機溶剤を使用しないでください。表面の塗装を痛めるおそれがあります。表面の清掃は、ちり、ごみを取り除き、清潔な布で乾拭きするようにしてください。
	長期間使用しないときは、安全のため AC プラグを外してください。火災のおそれがあります。

Ⅳ. ご契約について

新規契約、契約数の変更、解約、その他のお手続きに関しましては、お買い求め先へお問い合わせ下さい。

目次

I. はじめに.....	- 3 -
II. 安全上のご注意 必ずお読みください.....	- 4 -
III. お使いになる時のお願い.....	- 5 -
IV. ご契約について.....	- 8 -
1. BoXの特長.....	- 13 -
2. 情報混合表示.....	- 14 -
2.1. 自動配信情報.....	- 14 -
2.1.1. 緊急速報「エリアメール」 ^[1]	- 14 -
2.1.2. 防災メール連携.....	- 14 -
2.1.3. Lアラート.....	- 14 -
2.1.4. 防災クラウド.....	- 14 -
2.2. ユーザー任意の情報配信.....	- 15 -
2.2.1. お知らせ 配信（施設管理者 戸別配信）.....	- 15 -
2.2.2. 接点短絡検出 L 字表示.....	- 15 -
2.2.3. 避難地図等の画像表示.....	- 15 -
2.2.4. 情報表示開始時の任意の音声再生.....	- 15 -
2.3. 翻訳サービス（有料オプション）.....	- 16 -
2.4. その他の機能.....	- 17 -
2.4.1. 配信優先度.....	- 17 -
2.4.2. BoX グループ.....	- 19 -
2.4.3. 自動タイトル背景色変更.....	- 20 -

3.	Alertmarker BoX（JCL-10AM）	- 22 -
3.1.	BoX の構成	- 22 -
3.2.	BoX 各部の名称と機能	- 23 -
3.3.	BoX オプション機能	- 25 -
3.4.	設置および接続上の注意	- 25 -
	設置にあたっての注意	- 25 -
	設置、関連機器との接続	- 26 -
	スピーカーを接続しエリアメール[1]の着信音を鳴らす	- 27 -
	外部アンテナとの接続	- 27 -
3.5.	製品仕様	- 28 -
3.6.	技術基準適合認定等	- 30 -
3.7.	起動／終了	- 31 -
	起動	- 31 -
	終了	- 31 -
3.8.	表示イメージ	- 32 -
3.9.	本体設定画面	- 34 -
	ディスプレイ向き：回転角度（右回り）	- 34 -
	パトライト（LAN タイプ）赤色点滅	- 34 -
	接点 IN	- 34 -
	緊急速報メール設定	- 35 -
	多言語オプション	- 35 -
4.	Alertmarker Cloud サービス	- 36 -
4.1.	基本情報・アクセス・アカウント管理	- 36 -

4.1.1. Web ブラウザ起動.....	- 36 -
4.1.2. ログイン.....	- 37 -
4.1.3. 最新の取扱説明書をダウンロード.....	- 40 -
4.1.4. ユーザアカウント情報変更.....	- 41 -
4.1.5. アカウント情報の再通知とリセット.....	- 43 -
4.1.6. ログアウト.....	- 46 -
4.2. お知らせ 配信設定（戸別配信）.....	- 47 -
4.2.1. 配信手順.....	- 47 -
4.2.2. お知らせの管理（作成・編集・コピー・削除・移動・順番を保存）.....	- 48 -
4.2.3. お知らせの管理（フォルダ）.....	- 49 -
4.2.4. お知らせの設定.....	- 50 -
4.2.5. BoX グループの設定.....	- 53 -
4.2.6. お知らせの配信.....	- 56 -
4.3. 表示切替.....	- 59 -
4.4. 本体表示履歴・ステータス・アラート情報.....	- 61 -
4.4.1. 表示内容一覧.....	- 61 -
4.4.2. 履歴画面の表示手順.....	- 63 -
4.4.3. 配信中止と全配信中止.....	- 64 -
4.5. BoX 検索.....	- 65 -
4.6. スマートフォン版サイト.....	- 66 -
4.6.1 スマートフォンサイトで出来ること.....	- 66 -
4.6.2 ログインとメインメニュー.....	- 67 -
4.6.3. お知らせの管理（新規作成・編集・コピー・削除）.....	- 68 -

4.6.4. お知らせの設定.....	- 70 -
4.6.6. BoX グループの作成・削除	- 71 -
4.6.7. お知らせの紐づけと紐づけ削除.....	- 73 -
4.6.8. お知らせの今から送信（紐づけ済みお知らせのみ）	- 74 -
4.6.9. 表示切替	- 76 -
4.6.10. 履歴情報表示・配信中止・全配信中止	- 77 -
5. 製品に関するアフターサービス.....	- 79 -
5.1.無償保証	- 79 -
5.2.交換、保守・点検を依頼されるときは.....	- 79 -
5.3.お問い合わせに必要な情報	- 79 -
6. 製品の廃棄について	- 81 -
7. 商標について.....	- 81 -
8. 困ったときは.....	- 82 -

1. BoX の特長

BoX（Alertmarker BoX）（以下BoX）の特長は以下の通りです。

(1) 既存設備の変更不要

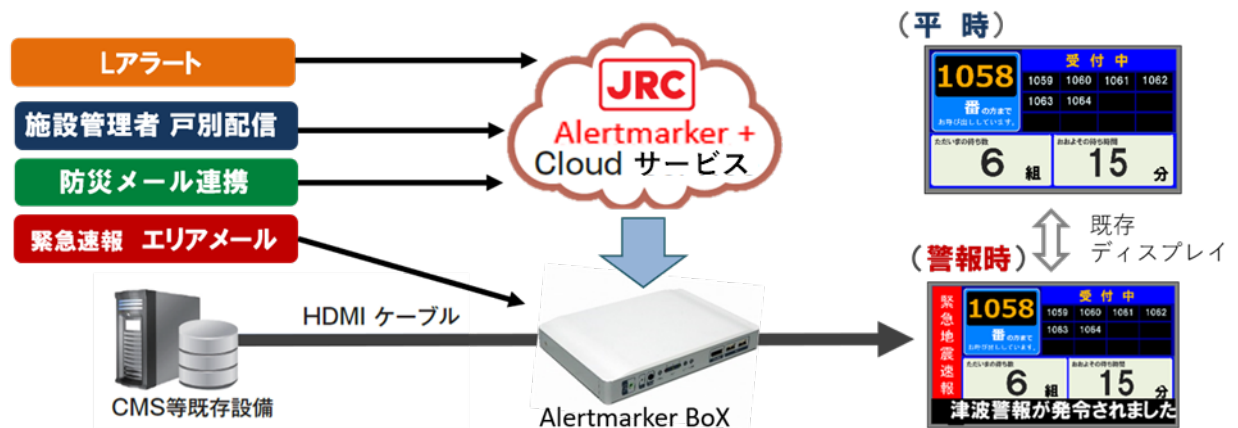
既存サイネージシステムの「HDMIケーブル」間に「Alertmarker BoX」を追加するだけで利用可能です。CMS等の既設映像配信装置とのネットワーク接続の追加が無く、新たなセキュリティ対策が不要です。（HDMIケーブルは別途追加が必要となります。）

(2) 本来の設置目的を妨げない

ディスプレイの元映像を縮小し、本来の目的を妨げずに緊急速報・災害関連情報などを3分割 L字型で混合表示し情報提供が可能です。

(3) 緊急速報（エリアメール^[1]）、自治体等のメール配信サービスとの自動連携

緊急速報（エリアメール^[1]）・災害関連情報の同報配信の他、「メール配信サービスとの自動連携」、「施設ごとの戸別選択配信（[お知らせ]）」が可能です。



2. 情報混合表示

2.1. 自動配信情報

緊急速報「エリアメール」^[1]、防災メール連携、Lアラート、防災クラウドによる速報性の高い情報が自動配信されます。あらかじめ必要な情報を選択し登録する必要があります。

2.1.1. 緊急速報「エリアメール」^[1]

緊急速報「エリアメール」^[1]は、気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」「気象等に関する特別警報」、各省庁・地方公共団体が配信する「災害・避難情報」（Jアラートにて配信される国民保護情報等）を、回線混雑の影響を受けずに受信します。

※ LTE サービスエリア内で電波が良好であれば、利用が可能です。設定や申請は不要です。

2.1.2. 防災メール連携

自治体安心安全メールなどのメール配信サービスを BoX に配信設定することで、事象発生時自動配信します。

※ メール配信サービスを利用する場合は、お買い求め先にご依頼ください。

2.1.3. Lアラート

「Lアラート」は災害が発生した際に、地方公共団体・ライフライン事業者等が、放送局・アプリ事業者等の多様なメディアを通じて地域住民等に対して必要な情報を迅速かつ効率的に伝達する共通基盤です。Lアラート経由で配信される情報を BoX から配信します。

※ Lアラートをご利用いただくためには、表示設備を導入し情報を提供する組織・事業者の方に情報伝達者の申請をしていただく必要があります。ご利用を検討いただく際は、お買い求め先にご相談ください。

2.1.4. 防災クラウド

多言語災害情報配信サービス「防災クラウド」は、地震・津波・気象・噴火など、気象庁の発報する日本全国を対象とした災害情報を受信し配信する機能です。

※ 防災クラウドサービスを利用する場合は、お買い求め先にご依頼ください。

2.2. ユーザー任意の情報配信

自動配信に限らず、ユーザーが任意に配信したい情報を表示する機能を紹介します。

2.2.1. お知らせ 配信（施設管理者 戸別配信）

施設利用者に向けてユーザー様が情報を配信する機能です。Alertmarker Cloud サービスへアクセスし、お知らせ機能を使用することで、任意のタイトル/本文での情報配信が可能です。

※ 配信方法は 8.5. 施設管理者 戸別配信設定（[お知らせ] 配信設定）を御覧ください。

2.2.2. 接点短絡検出 L 字表示

外部入力の接点短絡検出に連動した L 字表示機能です。接点の短絡をトリガーに任意のタイトル/本文での配信が可能です。

また、接点の短絡/解放状態は管理者へメール通知されます。

※ ご利用の際は契約中のお買い求め先へご相談下さい。

2.2.3. 避難地図等の画像表示

あらかじめ用意した画像を映像送出装置からの映像の代わりに表示する機能です。画像への切り替えは任意のタイミングで手動で行う方法と、情報表示に連動して自動で切り替える設定が可能です。自動切り替えに対応している情報は「エリアメール」、「防災メール連携」、「L アラート」、「防災クラウド」、「お知らせ」、「接点短絡検出 L 字表示」です。

※ ご利用の際は契約中のお買い求め先へご相談下さい。

2.2.4. 情報表示開始時の任意の音声再生

搭載された音声を情報表示の開始時に自動で再生する設定です。対応している情報は「防災メール連携」、「L アラート」、「防災クラウド」、「お知らせ」、「接点短絡検出 L 字表示」です。

※ 音声は LINE OUT から出力されます。ご利用には別途スピーカーが必要です。

※ 情報表示の開始時に注意を惹く用途での短時間の音声を想定しており、BGM のような長時間再生する用途ではご利用いただけません。

2.3. 翻訳サービス（有料オプション）

翻訳サービスをご契約いただくと、多言語オプションをご利用いただけます。多言語オプションにより多数の言語で下記コンテンツをご利用いただけます。ご利用の際はお買い求め先にご依頼ください。

情報種別		防災クラウド	戸別配信
同時配信数		全言語	日本語 + 1 言語
翻訳手段		人手	AI
言語	日本語	基本サービス	基本サービス
	英語	多言語オプション	多言語オプション
	中国語(繁体字)	多言語オプション	多言語オプション
	中国語(簡体字)	多言語オプション	多言語オプション
	韓国語	多言語オプション	多言語オプション
	スペイン語	多言語オプション	多言語オプション
	フランス語	—	多言語オプション
	タイ語	多言語オプション	多言語オプション
	インドネシア語	多言語オプション	多言語オプション
	ベトナム語	多言語オプション	多言語オプション
	ミャンマー語 (ビルマ語)	多言語オプション	多言語オプション
	ポルトガル語	多言語オプション	多言語オプション

2.4. その他の機能

2.4.1. 配信優先度

複数の情報が Alertmarker BoX へ同時に配信された場合に、より緊急度の高い情報が優先して表示されます。優先度の数値が小さいほど緊急度が高くなり、より優先して表示されます。情報種別毎に優先度が設定されており、ユーザーが優先度を変更できる情報種別もあります。

下記に各情報種別の優先度を記載します。優先度は数字が小さいほど優先して表示されます。

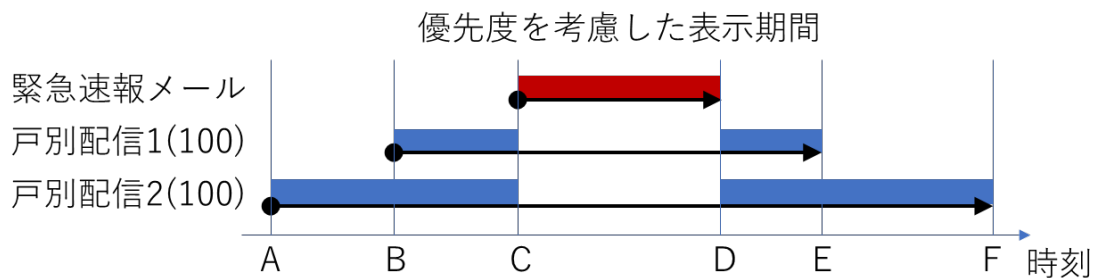
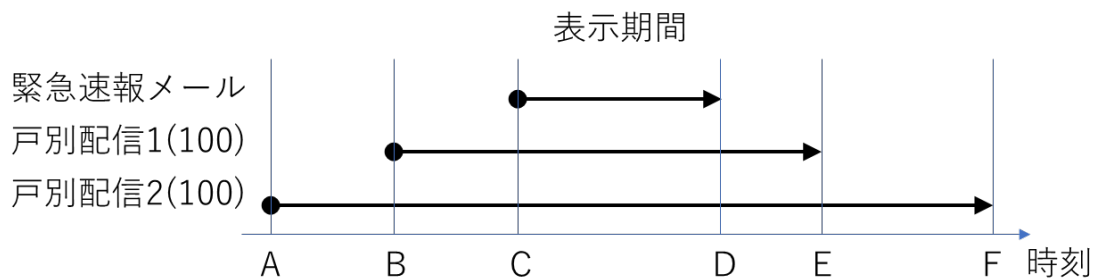
優先度	情報種別	備考
最高	緊急速報メール	
30	防災クラウド	優先度は30~999で変更可能
50	外部入力接点短絡検出L字表示	
100	Lアラート 防災メール連携	優先度は30~999で変更可能
200	施設管理者 戸別配信	優先度は30~999で変更可能

2.4.1 配信優先度に応じた表示例

優先度の理解を深めるために例を示します。2件の戸別配信と1件の緊急速報メールが同時に表示対象となった際の動作と、その前後の時間の動作を記載します。

それぞれの表示期間は以下の通り。

優先度	情報名	表示期間	優先度を考慮した表示期間
最高	緊急速報メール	C~D	C~D
100	戸別配信1	B~E	B~C、D~E
100	戸別配信2	A~F	A~C、D~F



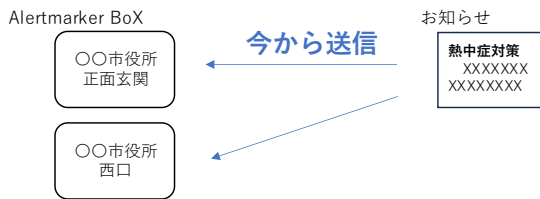
A~Bの期間は戸別配信2のみなので戸別配信2が表示されます。B~Cの期間は戸別配信1と2が存在しこれらは優先度が同一なので交互に表示されます。C~Dの期間では3つの情報が存在しますが最も優先度の高い緊急速報メールのみ表示されます。

2.4.2. BoX グループ

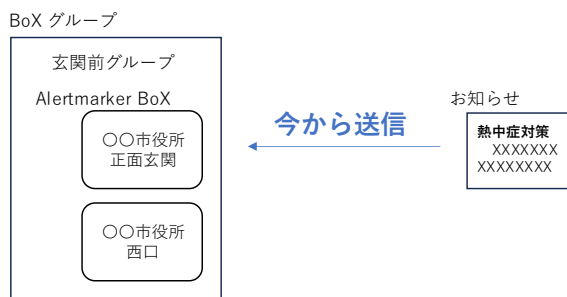
BoX グループは複数の Alertmarker BoX をグループ化しまとめる機能です。お知らせの今から送信や紐づけの対象に BoX グループを選ぶことで、1 度の設定で BoX グループ内の全ての BoX へ配信や設定が出来るようになります。同じ情報を配信する BoX を 1 つのグループにしておくことで、操作する手間を削減することが出来ます。

- ・利用イメージ

2 つの BoX に対して同じ情報を送る場合、今から送信をそれぞれを選んで送信する必要があります。



2 つの BoX を BoX グループにあらかじめ設定しておくことで、今から送信を BoX グループに対して行えるため、グループ内の全ての BoX に対する配信が簡単になります。



2.4.3. 自動タイトル背景色変更

自動配信情報はその情報の内容が以下の条件にマッチした場合に、タイトルの背景色が自動で変化し緊急度に応じて強調します。。

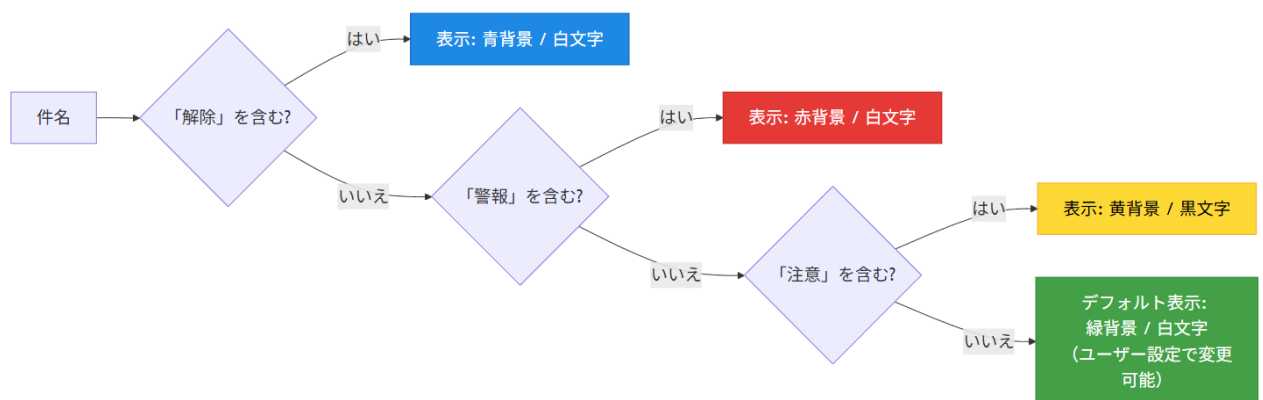
タイトル	映像送出装置からの映像
本文（日本語）	本文（外国語）

● メール連携、Lアラート：

自動表示一覧

種別	条件（件名に含む文字）	表示
警報	「警報」 ※「解除」を含まない場合	赤背景 / 白文字
注意	「注意」 ※「解除」「警報」を含まない場合	黄背景 / 黒文字
解除	「解除」	青背景 / 白文字
デフォルト	上記いずれにも該当しない場合	緑背景 / 白文字（ユーザー設定で変更可能）

条件のフローチャート：

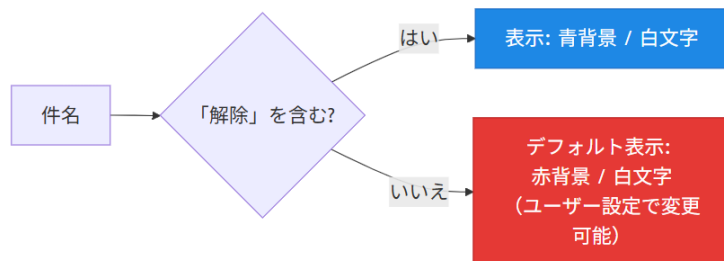


● 防災クラウド：

自動表示一覧

種別	条件（件名に含む文字）	表示
解除	「解除」	青背景 / 白文字
デフォルト	上記いずれにも該当しない場合	赤背景 / 白文字（ユーザー設定で変更可能）

条件のフローチャート：



3. Alertmarker BoX（JCL-10AM）

本章では Alertmarker BoX（JCL-10AM）の説明をします。

3.1. BoX の構成

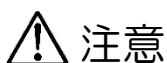
BoX は、以下に示すもので構成されます。

ご購入後、下記構成品に欠品がないことをご確認ください。欠品がありましたら、お買い求め先にご連絡ください。

No	品名	数量	備考
1	Alertmarker BoX	1	HDMI ケーブルは含まれておりません
2	AC アダプタ（AC コード付）	1	
3	デジタル I/O コネクタ	1	表示灯接続用
4	UIM カード（SIM カード）	1	BoX 内に同梱（※）
5	簡易取扱説明書	1	

（※）BoX の利用には、別途 Cloud サービス申込が必要です。

（※）Cloud サービス申込後、AC アダプタと接続し、コンセントに差し込むと、BoX が自動起動します。起動後（電源 ON）1 分程すると、前面の LTE LED が[緑]点灯になることで UIM カードの同梱確認が可能です。LTE LED の点灯状況は、P12「表 3.1 LED 点灯状況」を参照してください。



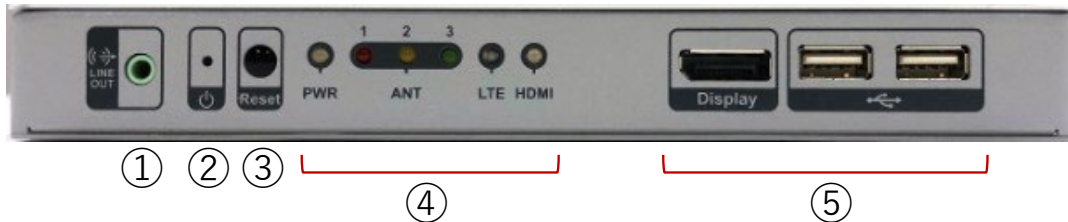
注意

BoX 出荷時は、docomo IoT 回線（LTE）が利用できません。Cloud サービス申込後利用可能可能となります。

3.2. BoX 各部の名称と機能

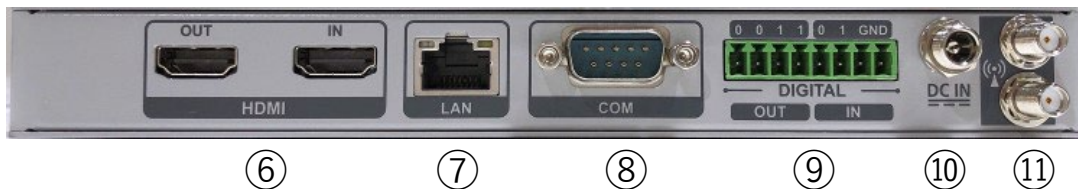
BoX の各部の名称と概要は以下の通りです。

[前面]



- | | |
|--------------------|----------------------------------------------|
| ① LINE OUT コネクタ | : 緊急速報「エリアメール」 ^[1] の音声出力用 |
| ② 電源スイッチ | : BoX の電源 ON/OFF（メンテナンス用） |
| ③ Reset ボタン | : BoX の再起動時に利用 |
| ④ LED | : BoX の状態を表示
LEDの詳細は、「表 3.1. LED 点灯状況」を参照 |
| ⑤ DP コネクタ、USB コネクタ | : メンテナンス用（使用しないでください。） |

[背面]



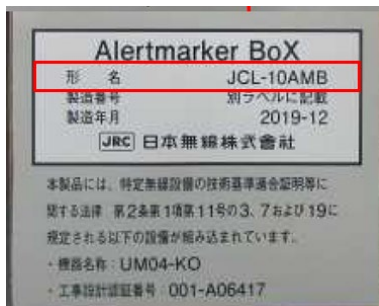
- | | |
|-----------------|------------------------------------------|
| ⑥ HDMI コネクタ | : 映像配信装置(IN)及びディスプレイ(OUT) 接続用 |
| ⑦ LAN コネクタ | : 表示灯接続用 |
| ⑧ COM コネクタ | : メンテナンス用（使用しないでください） |
| ⑨ 接点コネクタ | : 表示灯接続用 |
| ⑩ DC 電源コネクタ | : AC アダプタと接続 |
| ⑪ 外部アンテナコネクタ（※） | : 外部アンテナ接続用
※外部アンテナ接続タイプ(JCL-10AMA)のみ |

表 3.1. LED 点灯状況

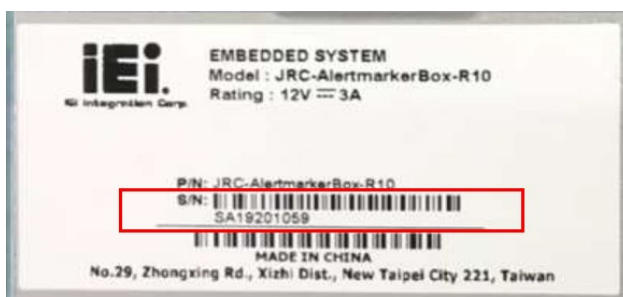
名称	点灯色	状態
PWR	[消灯]	BoX がコンセントに接続されていない。 ※ HDMI 信号をパススルーしません。
	赤	BoX がスタンバイ（AC プラグ接続あり） ※ HDMI 信号をパススルーします。
	緑	BoX が稼働中
ANT	赤	docomo IoT 回線（LTE）の電波レベル： 圏外
	オレンジ	docomo IoT 回線（LTE）の電波レベル： 1～2
	緑	docomo IoT 回線（LTE）の電波レベル： 3
LTE	[消灯]	docomo IoT 回線（LTE）の状態： 待機/停止
	緑	docomo IoT 回線（LTE）の状態： 接続中
HDMI	赤	HDMI IN/OUT いずれかまたは両方のケーブルがはずれている
	緑	HDMI ケーブルが両方正常に接続され、映像が配信されている

[底面ラベル]

- 型名（形名）



- S/N



※ JCL-10 シリーズでは「S/N」はありますが、「製造番号」はありません。管理画面では「製造番号」欄は空欄になります。

3.3. BoX オプション機能

オプション機能として、下記の機能の利用が可能です。ご利用の際は契約中のお買い求め先へご相談下さい。

- L字表示に連動したLED表示灯の点灯機能
- 外部入力接点の短絡検出および検出タイミングに連動したL字表示機能
- あらかじめ用意した画像（避難指示など）の映像領域への表示切替、L字と連動した表示切替機能

3.4. 設置および接続上の注意

設置にあたっての注意

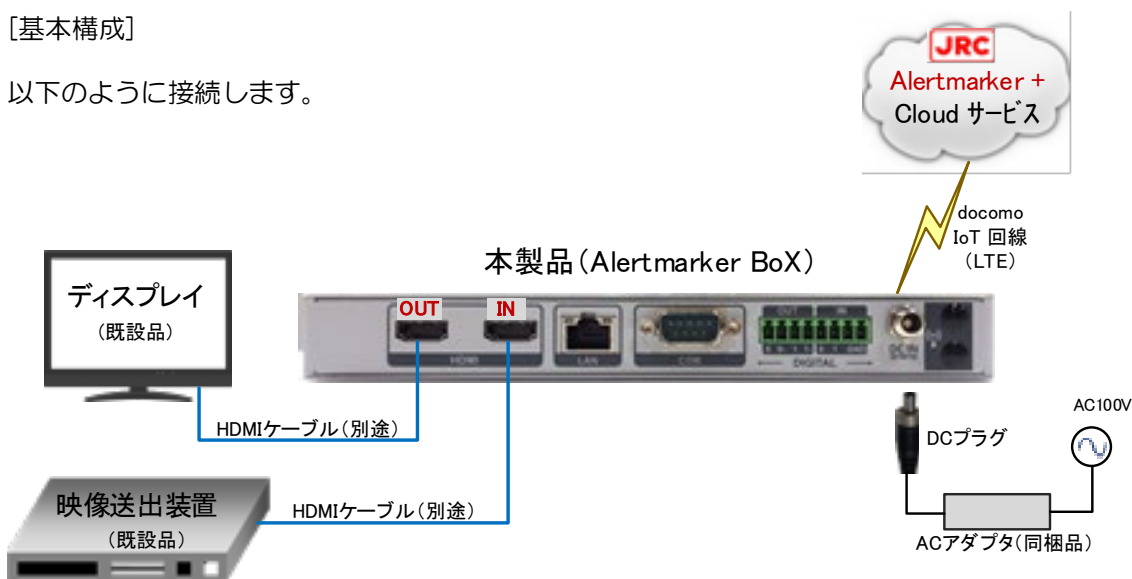
BoX 設置にあたっては、以下の点にご注意ください。

- BoX は、屋内専用です。 屋外ではご使用になれません。
- 空気の流れる場所に設置してください。
- NTT ドコモの docomo IoT 回線（LTE）の電波が届く場所に設置してください。
- BoX の上に他の装置や物を載せないでください。LTE 通信の妨げになる恐れがあります。
- BoX の利用には、別途 Cloud サービス申込が必要です。

設置、関連機器との接続

[基本構成]

以下のように接続します。



- ① 映像配信装置と BoX HDMI (IN) コネクタ間を HDMI ケーブルで接続します。
- ② 既設ディスプレイと BoX HDMI (OUT) コネクタ間を HDMI ケーブルで接続します。
- ③ 同梱の AC アダプタを BoX に接続します。
 - AC アダプタの DC プラグを BoX に差し込みます。DC プラグは抜け防止（ロック式）機構となっておりますので、確実にロックしてください。
 - AC アダプタの AC プラグは、コンセントに差し込みます。

※ LAN コネクタおよび接点コネクタ経由での表示灯をご利用の場合は、お買い求め先へご依頼下さい。

⚠ 注意

BoX に HDMI ケーブルは含まれておりませんので、基本構成の通り接続するには別途 HDMI ケーブルが必要となります。

HDMI ケーブルは、HDMI 規格認証されたハイスピード HDMI ケーブルをご使用ください。

HDMI ケーブルに HDMI 変換コネクタ等を使用した場合は、映像出力されないなど正常に動作しないことがあります。

BoX の HDMI (IN/OUT) コネクタ は、すべての機器への接続を保証するものではありません。

HDMI ケーブルは、フェライトコアのあるケーブルもしくはフェライトコアを取り付けて使用してください。

表示灯（接点タイプ）を使用する場合の接点ケーブルは、シールドかつフェライトコアされ、アースを取ったケーブルを使用してください。

スピーカーを接続しエリアメール^[1]の着信音を鳴らす

スピーカーを接続することで、緊急速報「エリアメール」^[1]を受信した際にエリアメール^[1]専用の着信音が鳴ります。基本構成に加え、以下のようにスピーカーを接続します。



※ 緊急速報「エリアメール」^[1]は BoX の状態が LTE 圏内の場合に受信可能です。

外部アンテナとの接続

電波強度の低い環境では通信が安定しません。外部アンテナを用いることで改善する場合があります。

外部アンテナをご利用の場合は、外部アンテナタイプ（JCL-10AMA）の本体をご購入ください。

外部アンテナとして接続可能な製品は、電波法に定める「技術基準適合証明・工事設計認証」で本体との接続を認められたアンテナのみご利用いただけます。利用可能なアンテナにつきましては、代理店へお問い合わせください。

3.5. 製品仕様

(1) Alertmarker BoX 仕様

項目	JCL-10AMA (外部アンテナ接続タイプ)	JCL-10AMB (内蔵アンテナタイプ)
CPU	Intel Atom ^[5] Core CPU	
メモリ	2GB	
ストレージ	16GB	
外部 I/O インターフェース	1 × Audio jack (LINE OUT) 1 × Ethernet 1 × 4bit デジタル I/O 1 × HDMI-in、1 × HDMI-out 2 × SMA コネクタ 以下はメンテナンス用 2 × USB 2.0 1 × Displayport 1 × COM (DB-9 コネクタ)	1 × Audio jack (LINE OUT) 1 × Ethernet 1 × 4bit デジタル I/O 1 × HDMI-in、1 × HDMI-out 以下はメンテナンス用 2 × USB 2.0 1 × Displayport 1 × COM (DB-9 コネクタ)
LAN	1 × 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T	
LTE 通信モジュール	1 × LTE 通信モジュール (UM04-KO)	
UIM スロット	1 × micro UIM コネクタ	
対応 UIM	NTT ドコモ UIM カード	
SD カード スロット	1 × microSD コネクタ	
セキュリティロック	1 × セキュリティロック (ケンジントンロック) 取付穴	
外形寸法	204(W) × 142(D) × 30(H) mm 突起物除く	
重量	約 552g	
定格入力電圧	DC 1.2V ±5% (11.4~12.6V)	
消費電流	800 mA typ. (OS アイドル時)	
動作温度範囲	0°C ~ 40°C	
動作湿度範囲	20% ~ 90% (結露しないこと)	

(2) AC アダプタ 仕様

項目	仕様
入力電圧	AC100V±10%
出力電圧	DC1.2V ±5%
動作温度範囲	0℃ ~ 40℃

BoX および AC アダプタの仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。



125V 以下の電圧で使用してください。

3.6. 技術基準適合認定等

(1) 端末機器の技術基準適合認定等

BoXには、電気通信事業法第56条第2項の規定に基づく端末機器の設計について認定を受けた以下の設備が組み込まれております。

- 機器名称：UM04-KO、認証番号：D15-0201001

(2) 特定無線設備の技術基準適合証明等

BoXには、特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則第2条第1項第11号の3,7および19に規定される以下の設備が組み込まれております。

- 機器名称：UM04-KO、工事設計認証番号：001-A06417

(3) VCCI（電波障害自主規制）

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

• 本製品は付属 AC アダプタ及び、フェライトコア付 HDMI ケーブル（※1）を使用した状態で、VCCI 基準に適合しています。

※1 推奨 HDMI ケーブル

- サンワサプライ（株）：KM-HD20-00FC ※00はケーブル長

• 接点コネクタの使用につきましては、シールド付ケーブルを使用し、フェライトコア（※2）を接点コネクタ近くに1周廻した状態で使用することで、VCCI 基準に適合しています。

※2 推奨フェライトコア

- 北川工業（株）：GRFC-13 または GRFC-□□

□□はケーブル径（1周廻しますので、使用するケーブル径の2倍の値を選んでください）

3.7. 起動／終了

起動

AC コードの AC プラグをコンセントに差し込むと BoX に電源が投入され、自動起動します。

電源投入後、最初に前面パネルの PWR LED が緑点灯し、次に docomo IoT 回線（LTE）の電波状況に応じて ANT LED が点灯します。その後、docomo IoT 回線（LTE）が接続されると LTE LED が緑点灯します。また、CMS 等既設の映像配信装置ほか映像ソースおよび既設のディスプレイの接続状況により HDMI LED の点灯色が変わります。

※LED の点灯状態は、「表 3.1. LED 点灯状況」を参照してください。

※電源投入直後、LTE LED が消灯（通信停止）した場合は、そのまま 20 秒程度お待ちいただければ緑点灯（通信開始）します。

終了

BoX を長期間使用しない場合は、AC コードの AC プラグをコンセントから抜いてください。電源が切れると PWR LED ほかすべて消灯します。

BoX の AC コードの AC プラグをコンセントから抜いた場合、HDMI 信号はパススルーされません。BoX を停止して運用する際には、映像配信装置とディスプレイ間を HDMI ケーブルで直接接続してください。

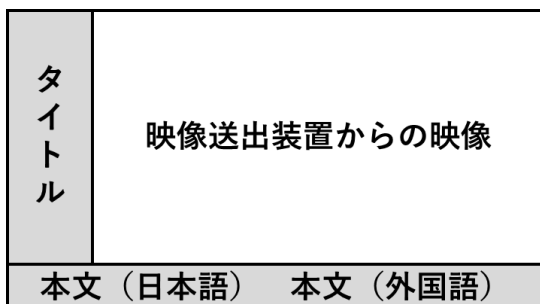


AC コードを抜き差しする場合は、5 秒以上の間隔をあけてください。短い時間で抜き差しすると故障の原因となる可能性があります。

3.8. 表示イメージ

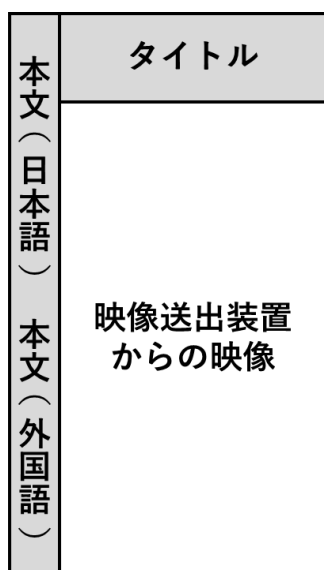
BoXよりディスプレイに3分割L字型表示するイメージは下記の通りです。

① 横向きディスプレイでの表示イメージ



本文が表示領域内に収まらない場合は、右から左にスクロール表示します。

② 縦向きディスプレイでの表示イメージ



本文が表示領域内に収まらない場合は、下から上にスクロール表示します。

表示領域内に収まる文字数の目安

	日本語（全角）	英数記号（半角）
横向き表示	約18文字	約36文字
縦向き表示	約17文字	約36文字

- ※ 表示する文字によって画面を占有するスペースが変化するため、流す内容によって表示領域内に収まる文字数が変わります。
- ※ 文字は基本的に縦長に画面を占有するため、縦表示で日本語を使うと表示領域内に収まる文字数が減少します。

3.9. 本体設定画面

本体設定項目を説明します。設定はサービス契約後に Alertmarker クラウドサービス上で BoX の本体設定にて実施します。BoX 情報編集画面の「本体設定画面を開く」をクリックします。本体設定画面が開きます。

ディスプレイ向き：回転角度（右回り）

ディスプレイの設置向きを設定します。

- 横：0° : ディスプレイを横向きに設置
- 縦：90° : ディスプレイを縦向き（横向きから右に 90° 回転）に設置
- 縦：270° : ディスプレイを縦向き（横向きから右に 270° 回転）に設置

パトライト（LAN タイプ）赤色点滅

パトライト（LAN タイプ）を使用する際に設定します。

- 無効 : パトライトを接続しない場合に選択します
- 有効 : パトライトを接続する場合に選択します

接点 IN

接点 IN を使用する際に設定します。

- 無効 : 接点 IN を使用しない場合に選択します
- 有効 : 接点 IN を使用する場合に選択します

緊急速報メール設定

緊急速報メールを受信した際の動作を設定します。

- ・設定できる情報種別

津波

地震

地震+津波

特別警報

火災・避難情報

- ・設定項目

最低表示時間 : 情報を表示する最小時間を設定します。
少なくとも設定した時間は表示が継続します
入力範囲 : 1~9999999

接点 OUT : 情報の表示と同時に接点 OUT を短絡します
なし : 情報の表示時に接点 OUT を短絡しません
0 クローズ : 情報の表示時に接点 OUT チャンネル 0 を短絡します
1 クローズ : 情報の表示時に接点 OUT チャンネル 1 を短絡します
0, 1 クローズ : 情報の表示時に接点 OUT チャンネル 0 と 1 を短絡します

避難画像番号 : 情報の表示と同時に避難画像を表示します。
表示する場合はあらかじめ登録した画像の ID を指定します。
入力範囲 : なし、1~9

多言語オプション

多言語オプション契約をしている場合は本設定にて配信可能な言語の確認と表示順序の設定ができません。

機械翻訳 配信言語 : 機械翻訳にて利用可能な言語を確認できます

防災クラウド 配信言語 : 防災クラウドにて利用可能な言語を確認できます

表示順序 : 利用可能な言語の表示順序を設定します。

1つの情報が複数の言語で配信される際の表示順序を指定します。

4. Alertmarker Cloud サービス

Alertmarker Cloud サービス（以下 Cloud サービス）では、Alertmarker BoX を用いた戸別配信（[お知らせ]配信）や、配信情報の履歴、BoX のステータスの確認が可能です。

インターネットに接続可能な、PC、スマートフォンなど操作端末より Cloud サービスにアクセスし利用します。

4.1. 基本情報・アクセス・アカウント管理

4.1.1. Web ブラウザ起動

Web ブラウザを起動します。動作確認済みの OS および Web ブラウザは以下の通りです。（2019年10月現在の最新版）

- Windows / Google Chrome^[2]
- iOS / Safari
- Android / Google Chrome^[2]

※ Internet Explorer^[4]には対応していません。

※ それ以外の Web ブラウザにつきましては、動作保証していません。

4.1.2. ログイン

- ① Web ブラウザのアドレス入力欄に

<https://www.alertmarker.jp/>

を入力します。

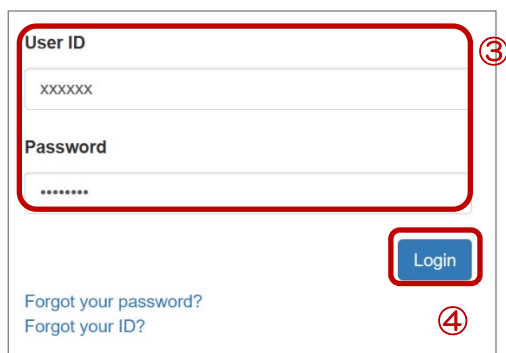
Alertmarker Cloud サービス
URL の QR コード^[6]はこちら



- ② 「サービスログイン」をクリックします。



- ③ ログイン画面が表示されましたら、ログイン情報を入力します。



User ID
xxxxxx

Password

Login

Forgot your password?
Forgot your ID?








- ④ 入力したら、[Login] をクリックします。

ログイン情報は、別途 お買い求め先から配付されます。


Cloud サービスにログイン後の画面は以下の通りです。（スマートフォン画面は別章に記載）
 左側のメインメニューと、右側のメイン画面の2つで構成されています。



[メインメニュー]

	お知らせ	施設利用者に対して個別にお知らせを配信します
	表示切替	サインージ画面の映像と避難画像を切り替えます ※ ご利用の際はご購入の代理店へご相談ください。
	ソース選択	自動配信情報をAlertmarker BoXへ登録します。
	配信設定	自治体メール連携/防災クラウドのON/OFFを管理します。デフォルトでONになっており、変更不要です。
	BoX検索	Alertmarker BoXを様々な条件で検索します
	設定	管理に関する設定画面を開きます
	ログアウト	Alertmarker Cloudからログアウトします

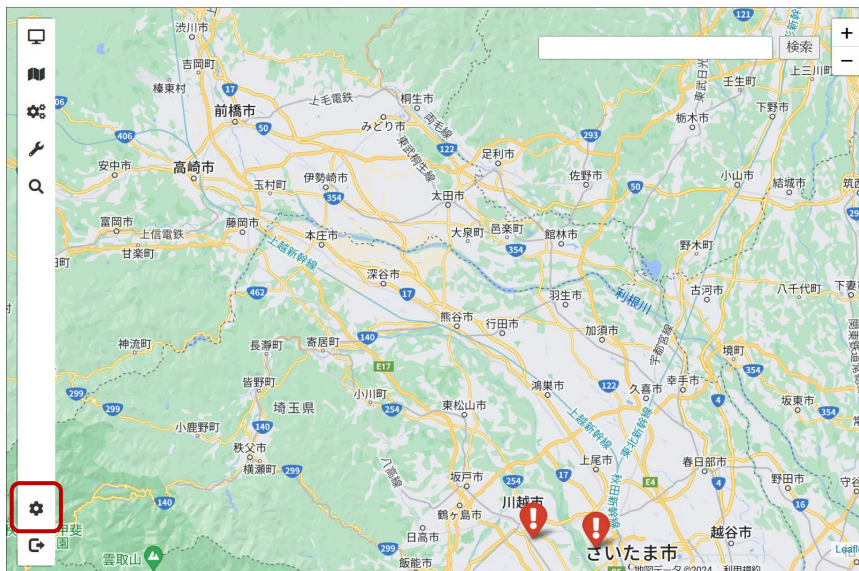
[メイン画面]

	住所検索フォーム	住所を入力し検索ボタンを押下することで、メイン画面を入力住所へ遷移させます。
	BoXアイコン	地図上にBoXの設置位置をアイコン表示します。

4.1.3. 最新の取扱説明書をダウンロード

最新の取扱説明書をダウンロードします。

(1) メインメニューの歯車マークを押下します。



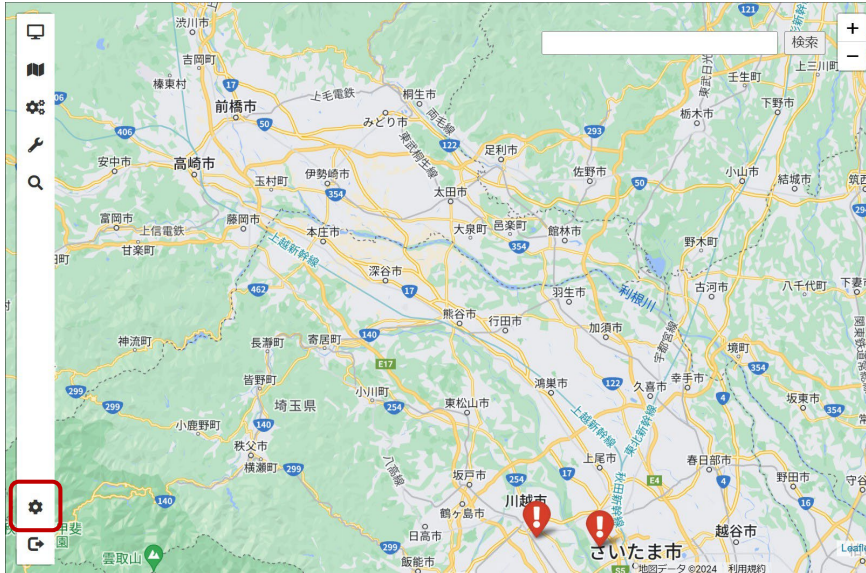
(2) 「取扱説明書」を押下し、遷移先のページで取扱説明書をダウンロードして下さい。



4.1.4. ユーザアカウント情報変更

ログインアカウントのパスワードやメールアドレス等の設定を変更します。

(1) メインメニューの  をクリックします。



(2) 以下のような画面が表示されますので[ユーザ]をクリックします。



(3) 以下のような画面が表示されますので[ユーザ]を選択し、[編集]をクリックします。



(4) パスワード、メールアドレスの変更が可能です。また、自治体メールカスタム登録の転送、アラートメールの転送、配信通知メールの設定が可能です。これらを配信にするとユーザーのメールアドレス宛に、Alertmarker BoX に連携されている自治体メールやアラート、BoX へ配信された通知が送信されます。

※ 自治体メールカスタム登録は基本的にユーザー様は利用しないため、設定を配信にしても何も転送されません。

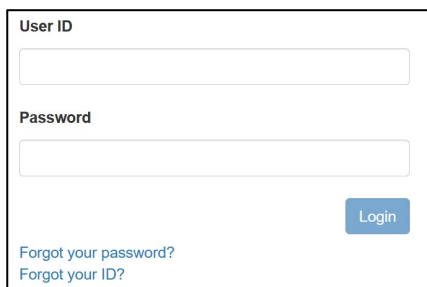
4.1.5. アカウント情報の再通知とリセット

アカウントのIDやパスワードを忘れた場合、アカウントに登録したメールアドレス宛にID やリセットしたパスワードを送ることが出来ます。

4.1.5.1 アカウントパスワードのリセット

ID および登録したメールアドレスがわかっており、パスワードのみ不明の場合、下記手順でパスワードをリセットします。

- (1) ログインページを開き「Forgot your password?」をクリックします。



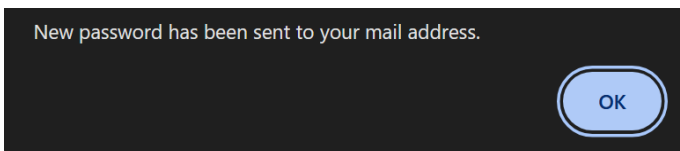
The screenshot shows a login form with two input fields: 'User ID' and 'Password'. Below the 'Password' field is a blue 'Login' button. At the bottom left, there are two links: 'Forgot your password?' and 'Forgot your ID?'. The 'Forgot your password?' link is highlighted with a blue box.

- (2) 「User ID」および「Mail Address」にそれぞれIDと登録したメールアドレスを入力し「Reset」を押下します。



The screenshot shows a password reset form with two input fields: 'User ID' and 'Mail Address'. Below the 'Mail Address' field is a blue 'Reset' button.

- (3) メールが送信され下記ポップアップが表示されます。入力内容に誤りがあるとエラーが出ますので(2)からやり直してください。



- (4) 登録メールアドレス宛に下記内容のメールが届きます。ランダム生成されたパスワードに再設定されますので、記載のパスワードでログインできることを確認し、確認後はパスワードの変更をお願いします。

タイトル：Alertmarker サービス ログイン情報のお知らせ

本文：

Alertmarker サービスをご利用いただき、ありがとうございます。

ログインに関する情報をお知らせします。

ユーザID：[アカウントのID]

パスワード：[ランダム生成されたパスワード]

ログイン URL：<https://www2.alertmarker.jp/>

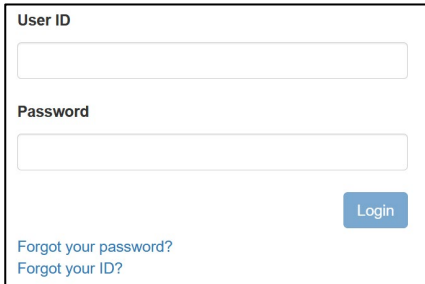
※本メールアドレスは配信専用です。

発行元：日本無線株式会社

4.1.5.2 アカウント ID の再通知

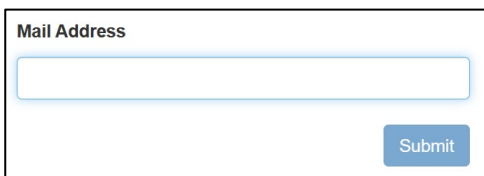
IDが不明の場合、下記手順で登録済みのメールアドレスにIDを通知します。

- (1) ログインページを開き「Forgot your ID?」をクリックします。



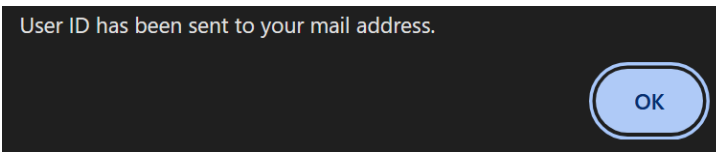
The screenshot shows a login form with two input fields: 'User ID' and 'Password'. Below the 'Password' field is a blue 'Login' button. At the bottom left of the form, there are two links: 'Forgot your password?' and 'Forgot your ID?'. The 'Forgot your ID?' link is highlighted with a blue border.

- (2) 「Mail Address」に登録したメールアドレスを入力し「Submit」を押下します。

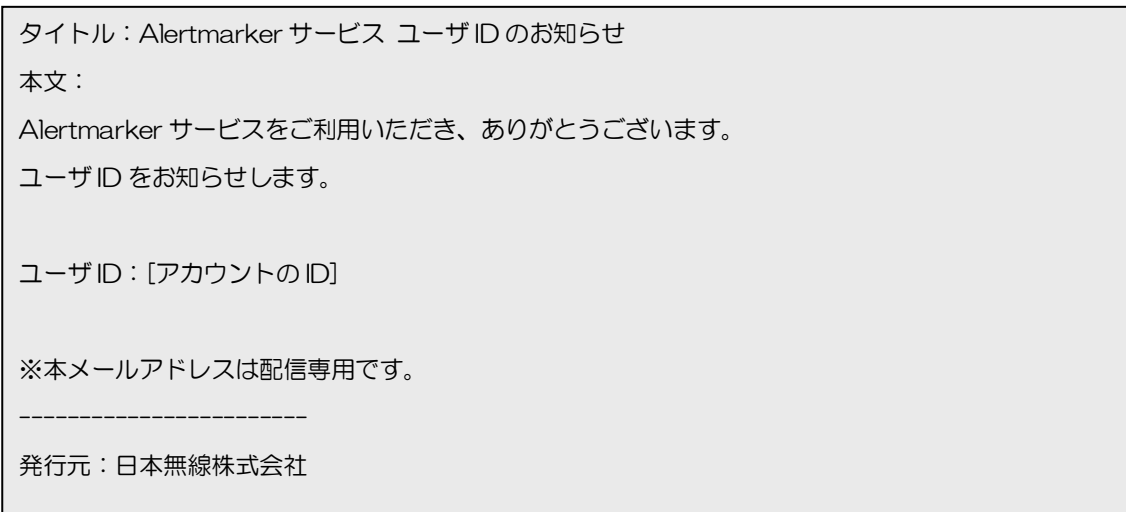


The screenshot shows a form with a single input field labeled 'Mail Address' and a blue 'Submit' button below it.

- (3) メールが送信され下記ポップアップが表示されます。入力内容に誤りがあるとエラーが出ますので(2)からやり直してください。



- (4) 登録メールアドレス宛に下記内容のメールが届きます。記載のIDでログインが可能かご確認ください。パスワードが不明の場合はアカウントパスワードのリセットを実施してください。



The screenshot shows an email notification template with the following text:

タイトル：Alertmarker サービス ユーザIDのお知らせ
本文：
Alertmarker サービスをご利用いただき、ありがとうございます。
ユーザIDをお知らせします。

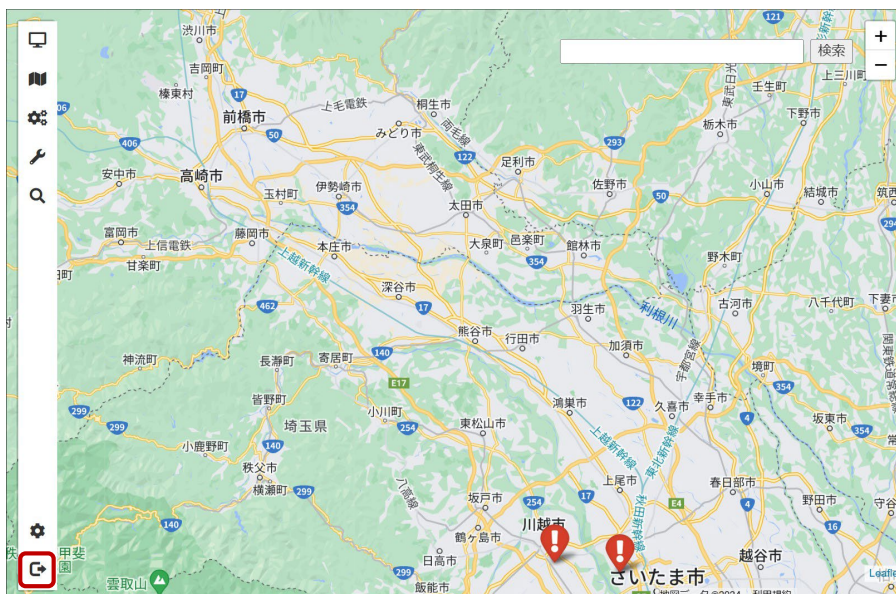
ユーザID：[アカウントのID]

※本メールアドレスは配信専用です。

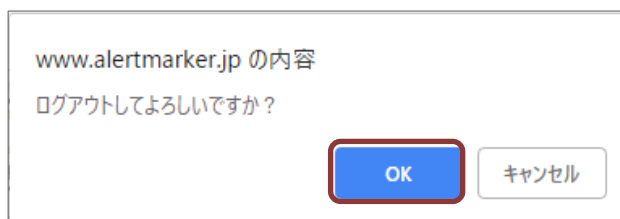
発行元：日本無線株式会社

4.1.6. ログアウト

(1) メインメニューの  をクリックします。



(2) 以下のような画面が表示されますので[OK]ボタンをクリックし、ログアウトします。

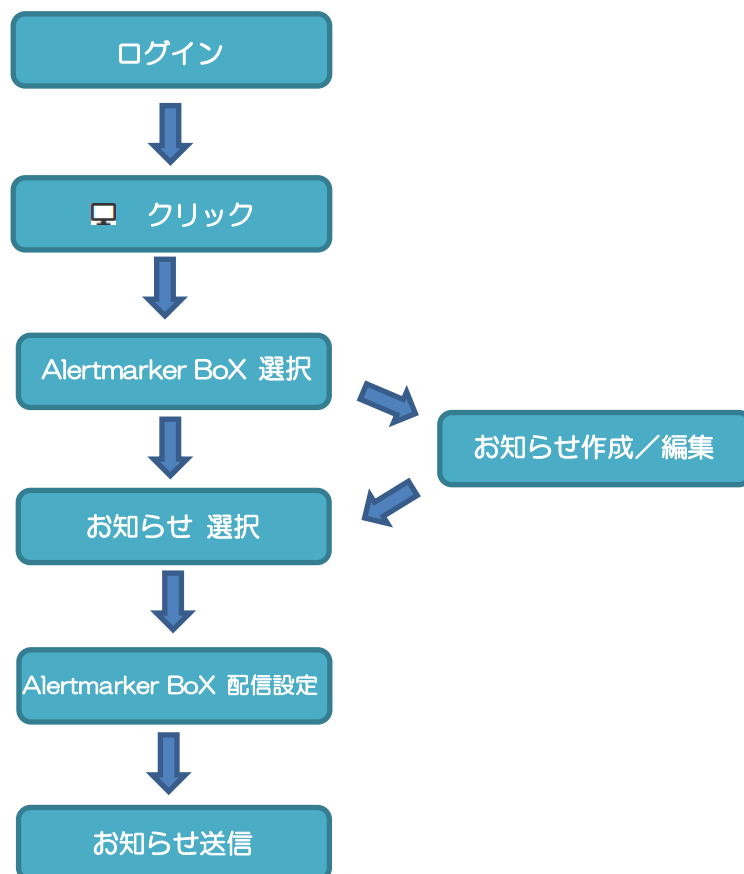


4.2. お知らせ 配信設定（戸別配信）

施設利用者向けに対して個別に配信する[お知らせ]機能です。

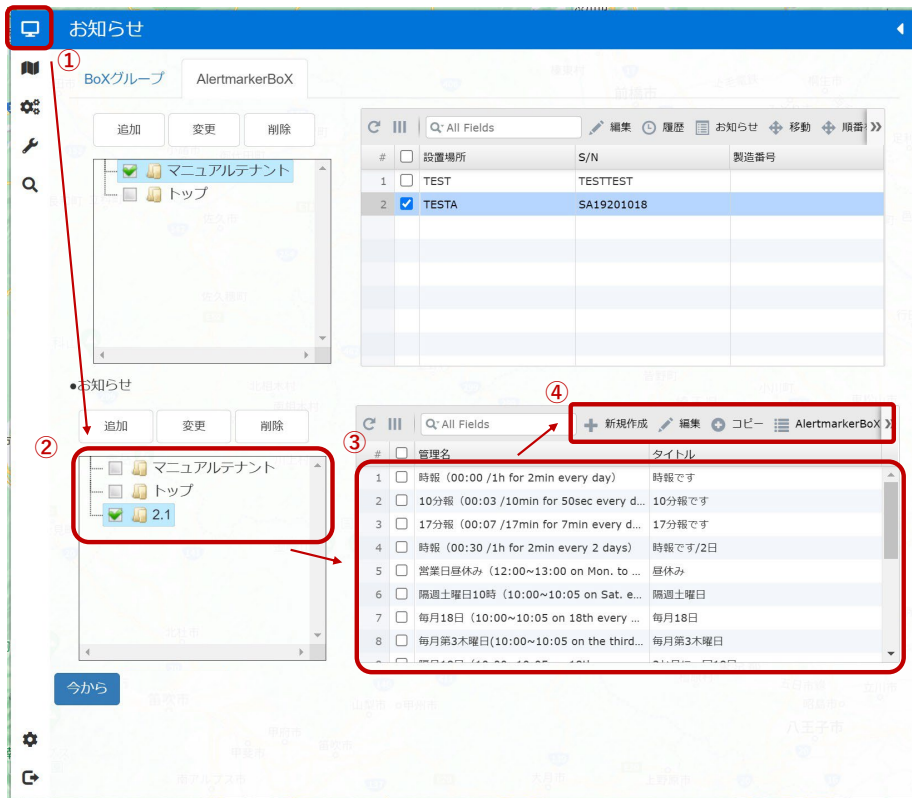
4.2.1. 配信手順


お知らせを配信するまでの大まかな操作は以下の通りです。



4.2.2. お知らせの管理（作成・編集・コピー・削除・移動・順番を保存）

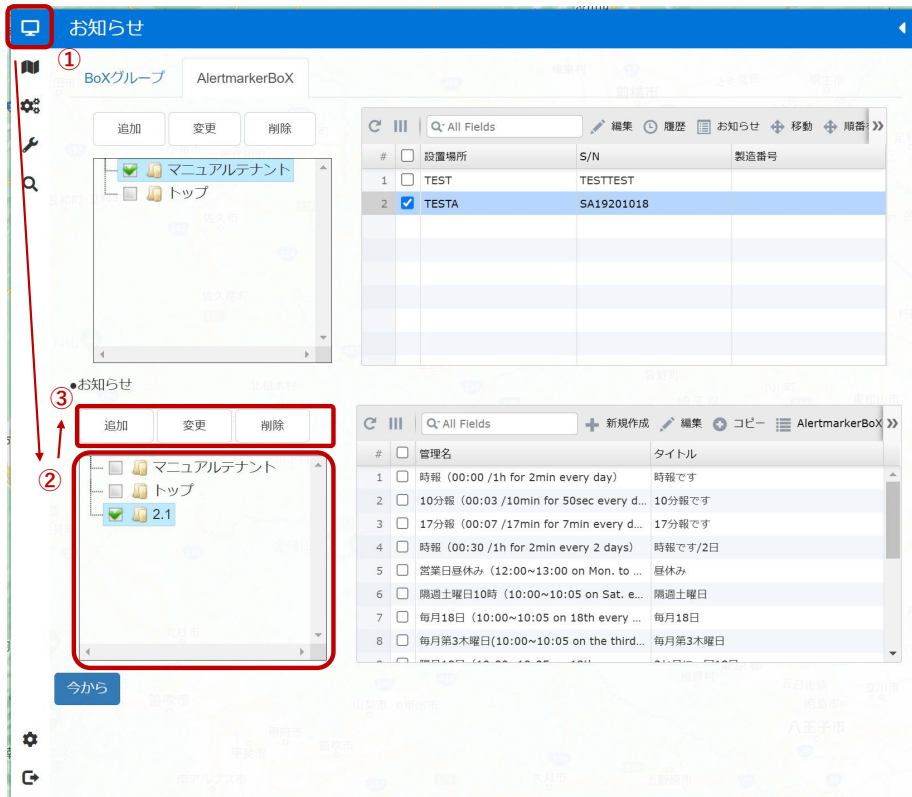
お知らせを配信するためにはあらかじめお知らせを作成し保存しておく必要があります。保存後は編集・コピー・削除ができ、作成済みのフォルダへの移動、一覧表示の並び替えも可能です。作成・編集・コピー・削除・移動・順番を保存（並び替え）機能へは下記手順でアクセスします。




- ① メインメニューの  をクリックします。
- ② [お知らせ]枠内のフォルダを選択します。※フォルダ機能は次章を参照
- ③ お知らせ一覧から任意のお知らせを選択します
 ※ 新規作成の場合は選択不要です
 ※ 表示順序を変更する場合は一覧内の左端の数字をドラッグし並び替えます
- ④ 新規作成、編集、コピー、削除、移動、順番を保存 機能へアクセスします。
 新規作成：お知らせの新規作成画面へ遷移します
 編集：選択したお知らせの編集画面へ遷移します
 コピー：選択したお知らせがコピーされコピー後のお知らせの編集画面へ遷移します
 削除：選択したお知らせが削除されます
 移動：フォルダ選択画面へ遷移します。選択したフォルダへお知らせが移動します
 順番を保存：③でドラッグして並び替えた順序で保存します。保存しない場合は画面の更新で元の順序に戻ります。
 ※ ボタンが隠れている場合は「>>>」ボタンを押下することで表示されます。

4.2.3. お知らせの管理（フォルダ）

お知らせを振り分けるフォルダの追加・編集・削除・階層構造の変更が可能です。



- ① メインメニューの  をクリックします。
- ② [お知らせ]枠内のフォルダを選択します。
 ※ トップレベルにフォルダを追加する場合は選択不要です
 ※ 階層構造を変更する場合はフォルダをドラッグアンドドロップします
- ③ 追加、変更、削除 機能へアクセスします。
 追加：入力した名前でもフォルダを作成します。②で選択したフォルダの子として作成されます
 変更：入力した名前でも②で選択したフォルダの名称を変更します
 削除：②で選択したフォルダを削除します。お知らせがフォルダ内に存在する場合は削除できません

4.2.4. お知らせの設定

お知らせの編集画面および項目を説明します。お知らせの新規作成・編集・コピーいずれかのボタンを押下すると遷移します。いずれも内容は共通です。

The screenshot displays two panels of the notification settings interface. The left panel, titled 'お知らせ内容', contains a '管理名' (Management Name) field (1), a language selector (2) with a '本文を翻訳する' (Translate text) button (9), a 'タイトル' (Title) field (3), and a '本文' (Body) field (4) for Japanese. Below it, there is a section for English (6) with a '本文' (Body) field (7) and a '本文 (再翻訳)' (Body (Retranslate)) field (8). A '+' button (5) is at the bottom right of the Japanese section, and a '×' button (10) is at the bottom right of the English section. A '決定' (OK) button (20) and a 'キャンセル' (Cancel) button are at the bottom. The right panel, titled 'お知らせ設定', includes a '優先度レベル' (Priority Level) field (11), a 'タイトル背景色' (Title Background Color) dropdown (12), a 'スクロールスピード' (Scroll Speed) dropdown (13), an '画像' (Image) section with '無し' (None) or '有り' (Yes) options and an '画像選択' (Image Selection) dropdown (14), an '音声' (Audio) section with 'オフ' (Off) or '時間指定' (Specify Time) options and an '音声選択' (Audio Selection) dropdown (15), a '接点OUT' (Contact OUT) section with '出力無し' (No Output), '0 クローズ', '1 クローズ', or '0,1 クローズ' options (16), a '接点出力期間' (Contact Output Period) section with 'L字表示と連動' (Linked with L-shaped display) or '接点出力時間' (Contact Output Time) options (17), a '回転灯有無' (Rotary Light On/Off) section with '無し' (None) or '有り' (Yes) options (18), and a '回転灯制御' (Rotary Light Control) field (19).

① 管理名【必須】

お客様が管理する名称[お知らせ一覧に表示する名称]を入力します。

② ページ切り替え（お知らせ内容/お知らせ設定）

上図中の左画面（お知らせ内容）と右画面（お知らせ設定）を切り替えます。

③ タイトル【必須】

3分割L字型表示の[タイトル]を入力します。（最大文字数9文字）

④ 本文（日本語）【必須】

3分割L字型表示の本文を入力します。日本語表示したい文章を入力してください（表示に日本語用フォントが使用されます。）最大文字数：日本語、多言語あわせて10,000文字

⑤ 多言語入力フォームの追加（多言語オプション加入時のみ）

多言語の入力フォームを追加するボタンです。契約言語数の数だけフォームを追加可能です。

⑥ 言語選択（多言語オプション加入時のみ）

入力する言語を選択します。自動翻訳および表示に使用するフォントファイルに影響します。

⑦ 本文（多言語）（多言語オプション加入時のみ）

3分割L字型表示の本文を入力します。言語選択で選択した言語で入力します。また、自動翻訳機能を用いると翻訳結果が自動で入力されます。

⑧ 本文（再翻訳）（多言語オプション加入時のみ）

自動翻訳機能を用いた際に、翻訳結果を再度日本語翻訳した内容が表示されます。自動翻訳内容の確かさの指標にご利用ください。

⑨ 自動翻訳ボタン（多言語オプション加入時のみ）

押下すると「本文（日本語）」に入力した日本語の文章を「言語選択」で選択した言語に自動翻訳し、翻訳結果を「本文（多言語）」に出力します。

⑩ 多言語フォームを閉じる（多言語オプション加入時のみ）

押下すると多言語入力フォームが閉じます。

⑪ 優先度レベル【必須】

お知らせの優先度を設定します。（範囲：30[高]～999[低]）

※ 優先度による動作については 2.4.1 配信優先度 を参照

※ デフォルト：200（優先度をつける必要がない場合は、200を使用してください）

⑫ タイトル背景色【必須】

タイトル背景色の変更が可能です。プルダウンより背景色を選択してください。

⑬ スクロールスピード【必須】

本文のスクロールスピードです。

（速い／普通／遅い）より選択

※ お使いのディスプレイの大きさにより体感スクロールスピードが異なります。実際に表示して速さをご確認ください。

⑭ 画像

お知らせ表示時に表示画面を連動して切り替える際に「有り」に設定します。登録済みの画像（1～9）を選択します。画像の登録はお買い求め先へお問い合わせください。

⑮ 音声

お知らせ表示開始に連動して音声を再生する際に「時間指定」に設定します。登録済みの音声（1～9）を選択します。併せて再生時間を入力します。音声の登録はお買い求め先へお問い合わせください。

⑯ 接点 OUT

別途、接点 OUT を使用する場合のみ設定します。お知らせの表示に連動して接点を短絡させる番号を指定します。

※ 表示灯をご利用の場合はお買い求め先へご連絡下さい。

⑰ 接点出力期間

（接点 OUT にてクローズする接点を選択した場合のみ設定します）

接点出力をクローズする期間を設定します。お知らせの表示と連動してクローズする場合は「L 字表示と連動」をチェックします。固定時間だけ接点出力をクローズする場合は「接点出力時間（秒）」をチェックし、入力欄に表示時間（秒）を入力してください。

⑱ 回転灯有無【必須】

別途回転灯を使用する場合のみ”有”を選択します。

※ 回転灯をご利用の場合はお買い求め先へご連絡下さい。

⑱ 回転灯制御（秒）（省略可）

回転灯を有りにした場合は、L字表示後に点灯させる時間を入力します。

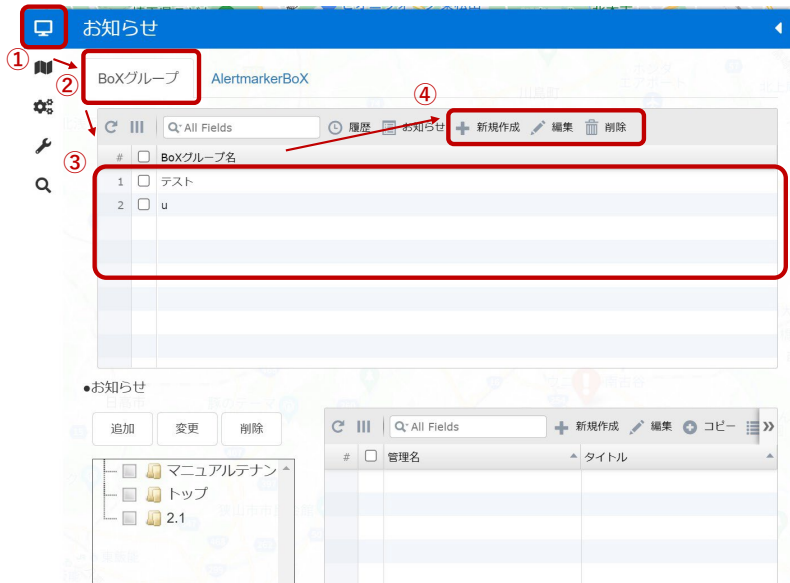
⑳ 決定・キャンセル


- 決定：編集内容を保存して一覧画面へ戻ります。
- キャンセル：編集内容を破棄して一覧画面へ戻ります。

4.2.5. BoX グループの設定

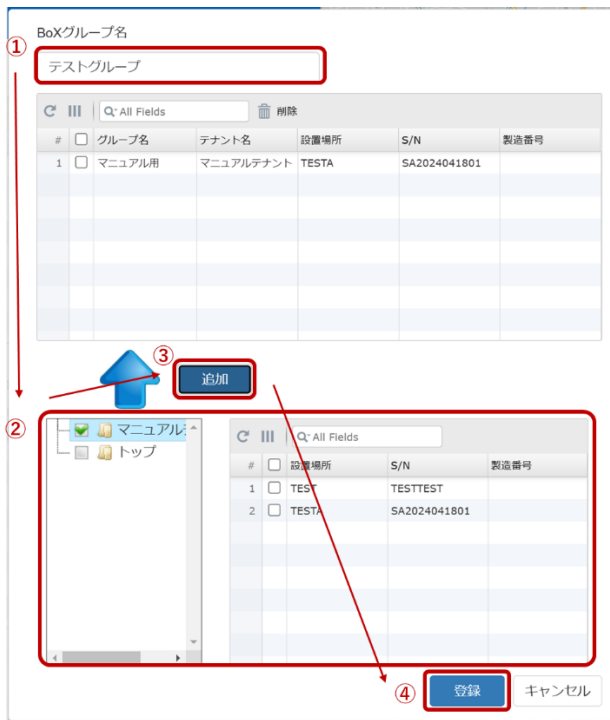
BoX グループは複数の Alertmarker BoX をグループ化しまとめる機能です。お知らせの今から送信や紐づけの対象に BoX グループを選ぶことで、1 度の設定で BoX グループ内の全ての BoX へ設定が出来ます。同じ情報を配信する BoX を 1 つのグループにしておくことで、設定する手間を削減することが出来ます。

- ・ BoX グループの管理（新規作成・編集・削除）



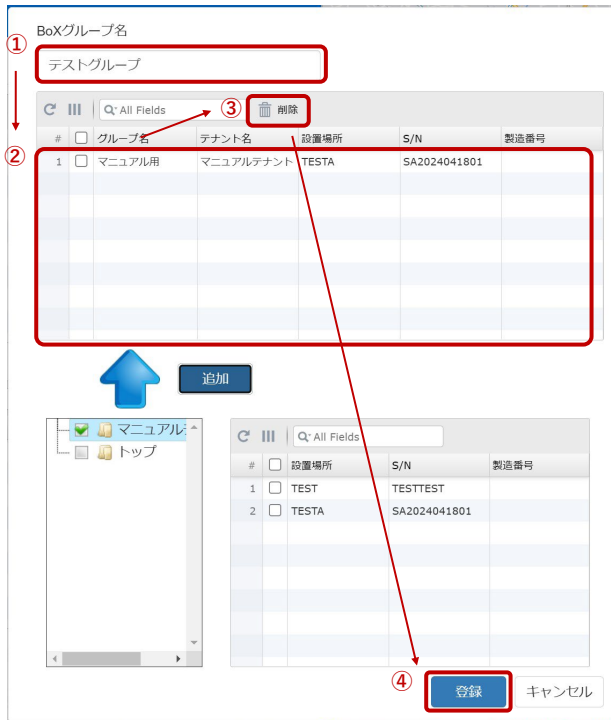
- ① メインメニューの  をクリックします。
- ② BoX グループを押下します。
- ③ BoX グループ一覧から任意の BoX グループを選択します
※ 新規作成の場合は選択不要です
- ④ 新規作成、編集、削除 機能へアクセスします。
新規作成：BoX グループの編集画面へ遷移します
編集：選択した BoX グループの編集画面へ遷移します
削除：選択した BoX グループが削除されます

・ BoX グループの編集画面（Alertmarker BoX の追加手順）



- ① BoX グループ名を入力・確認します。
- ② 下段の一覧から BoX グループへ追加する Alertmarker BoX を選択します。
- ③ 追加ボタンを押下します。この時、選択した Alertmarker BoX が上段の一覧に追加されたことを確認します。
- ④ 登録を押下します。

・ BoX グループの編集画面（Alertmarker BoX の削除手順）



- ① BoX グループ名を入力・確認します。
- ② 上段の一覧から BoX グループから削除する Alertmarker BoX を選択します。
※ JCL-10 シリーズでは「製造番号」欄は空欄となります。
- ③ 削除ボタンを押下します。この時、選択した Alertmarker BoX が上段の一覧から削除されたことを確認します。
- ④ 登録を押下します。

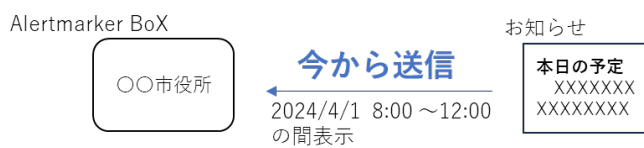
4.2.6. お知らせの配信

お知らせを Alertmarker BoX へ配信する操作を説明します。

- ・お知らせの時刻指定配信

① お知らせの今から送信

- ・イメージ

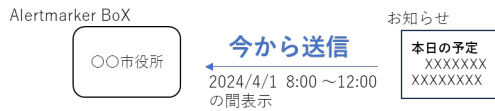


以下に各操作を記載します。

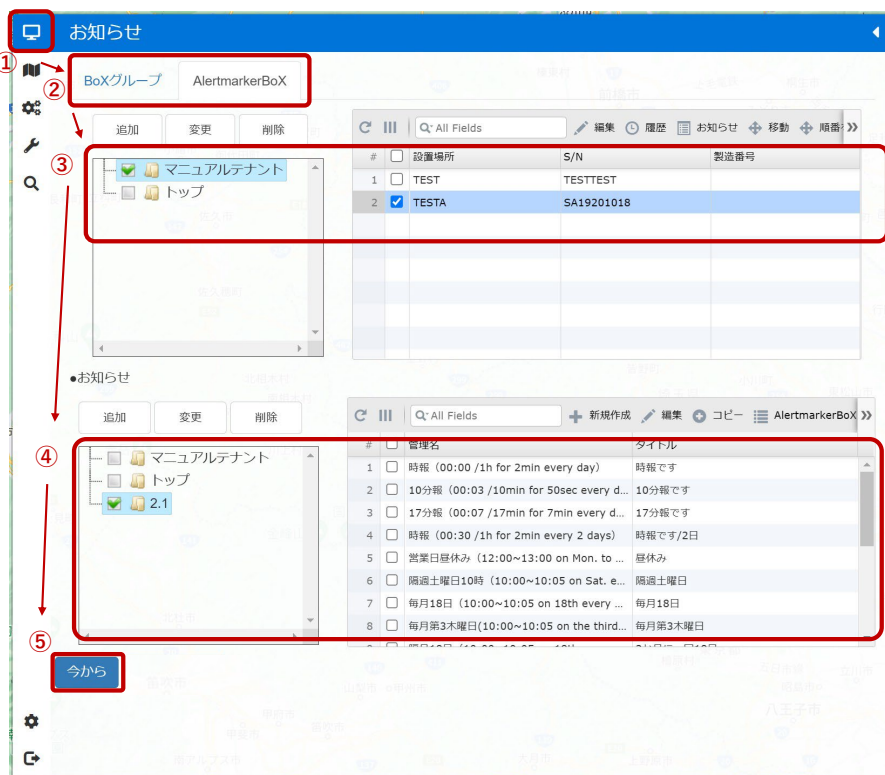
4.2.6.1. お知らせの今から送信


今から送信では開始日時と終了日時を指定したお知らせの配信が可能です。BoXグループに対して今から送信も可能です。

今から送信のイメージ



○ 操作手順



- ① メインメニューの  をクリックします。
- ② 送信したい対象を「BoXグループ」、「Alertmarker BoX」から選択します。
- ③ 表示されたBoXグループあるいはAlertmarker BoXを選択します。
(Alertmarker BoXはフォルダ選択後に表示されます)
- ④ [お知らせ]枠内のフォルダおよび送信するお知らせを選択します。

- ⑤ 「今から」を押下します。下記画面が表示されます。



開始時間および表示期間を設定し送信します。

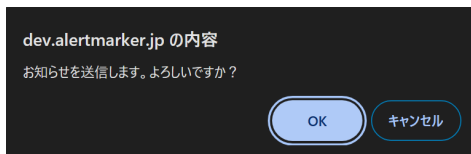
開始時間

- ・今から： 現在時刻から表示を開始します
- ・開始時刻： 指定した時刻から表示を開始します

表示期間

- ・表示時間（秒）： 開始時間から指定した秒数の間表示後、表示を終了します
- ・終了時刻： 指定した時刻まで表示後、表示を終了します
- ・無制限： 表示開始後、表示を終了しません（終了手順は履歴情報を参照ください）

- ⑥ 「送信」を押下します。



- ⑦ ポップアップ画面が表示されるので「OK」を押下します。
⑧ お知らせが送信されます。

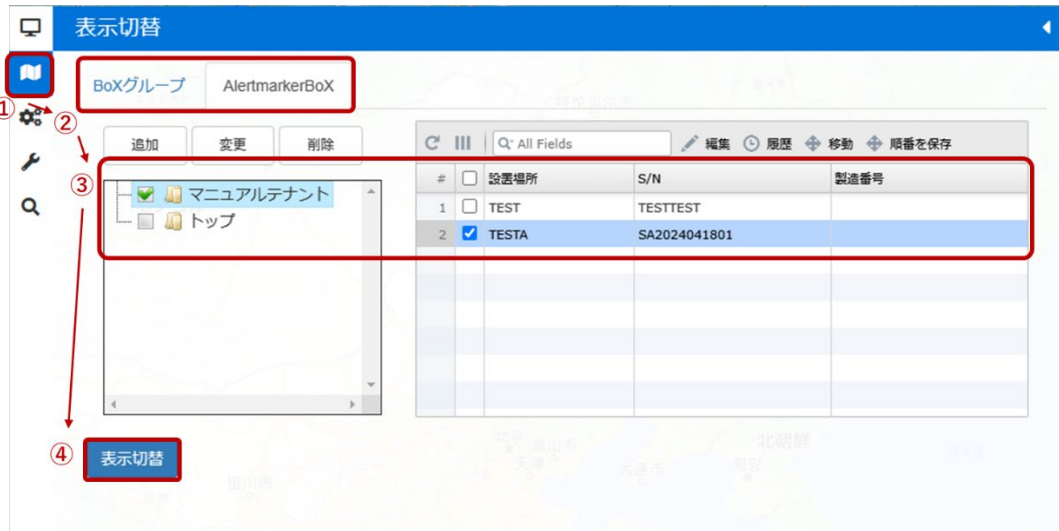
⚠ 注意


確認画面がポップアップ表示され、[OK]ボタンをクリックしない場合は操作が反映されません。ポップアップ表示するようにお使いの Web ブラウザのポップアップ抑制設定を変更してから使用してください。

4.3. 表示切替

避難指示は、映像送出装置からの映像と避難画像を切り替える機能です。あらかじめ避難画像をお客様に用意していただき、Alertmarker BoXへアップロードしておく必要があります。ご利用の際はご購入の代理店へご連絡ください。

避難画像のAlertmarker BoXへアップロードが完了しましたら、下記操作で切り替えが可能です。



- ① メインメニューの  をクリックします。
- ② 送信したい対象を「BoXグループ」、「Alertmarker BoX」から選択します。
- ③ 表示されたBoXグループあるいはAlertmarker BoXを選択します。
(Alertmarker BoXはフォルダ選択後に表示されます)

- ④ 「表示切替」を押下します。下記画面へ遷移します。



- ⑤ 表示を切り替えたい画像番号を選択します。入力映像に戻す場合はHDMI-INを選択します。
（画像番号は画像を本体へアップロードする際に指定します。）
※実際の画像のサムネイルは表示されません
- ⑥ 「送信」を押下します。

4.4. 本体表示履歴・ステータス・アラート情報

履歴情報画面では、Alertmarker BoXに配信された情報およびその表示開始/終了時刻や、Alertmarker BoXの状態（ステータス・アラート）に関する情報が記載されます。終了時刻より前に配信情報を手動で停止する場合も履歴情報画面を用います。

4.4.1. 表示内容一覧

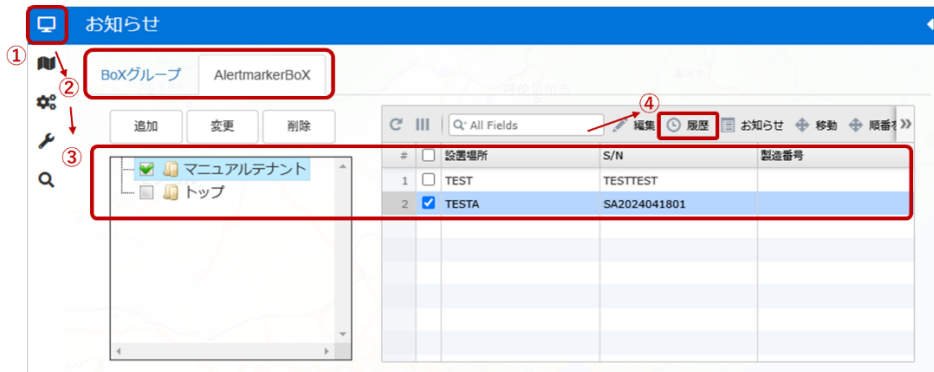
表示内容を下記一覧に示します。メールの通知有無が「有」の内容は、ユーザーの登録メールアドレスへ通知されます。


種別	「事象」	「内容」	条件	メール通知の有無
L字表示	お知らせ （クリックで送信内容表示）	※ 送信したお知らせの管理名が表示されます	お知らせを送信したタイミングで履歴に記載されます。お知らせがAlertmarker BoXで表示されるとその時刻が開始時刻に、お知らせの表示が終わるとその時刻が終了時刻に追加されます。	無
	連携サービス （クリックで送信内容表示）	※ 連携サービスの名称が入ります	連携サービスによる情報がAlertmarker BoXへ送信されたタイミングで履歴に表示されます。開始時刻/終了時刻についてはお知らせと同様です。	無
ステータス（共通）	起動	—	Alertmarker BoXが起動した時刻に記載されます。	無
	HDMI入出力無し	発生、復旧	HDMIの接続が正常でない/接続は正しいが入力が無い場合に「発生」と記載されます。正常状態に戻ると「復旧」と記載されます。	有
	接点短絡アラート	発生、復旧	接点INのO/1ポートに接続した外部製品の短絡/解放状況を通知します。短絡中は「発生」、解放中は「復旧」となります。	有
	キープアライブ無し	発生、復旧	Alertmarker BoXがAlertmarker Cloudサービスへ通信不能な状況に陥り、それが1時間以上継続すると「発生」と記載されます。その後一瞬でも通信が復旧すると「復旧」と表示されます。 ※ 復旧しない場合、巻末にあります「困ったときは」をご参照下さい。	有
	アンテナ状態異常(O=圏外)	O	Alertmarker BoXのアンテナ状態が圏外になった時刻を表します。履歴に記載されるのは、アンテナ状態が復旧し通信が再開された後になります。 ※ 頻繁に表示される場合、設置場所の電波環境が悪い可能性があります。	有

	BoX内温度異常(℃)	※ 現在のBoX内温度が表示されます	内部温度が高温な場合に現在のAlertmarker BoX内温度が表示されます。 ※ 動作環境の温度ではありません。	無
バージョン	アプリバージョン	※ 現在のBoXの各種バージョン情報が表示されます	バージョンアップが完了した時刻に表示されます。	無
	BIOSバージョン			無
	ビデオファームバージョン			無
	LTEファームバージョン			無
システム情報	ユーザ操作	登録申請	Alertmarker BoXがシステムへ登録された時刻に表示されます	無
		設定変更	Alertmarker BoXの設定を変更した時刻に表示されます	無
	システム処理	サービス開通	サービス開通時刻に表示されます	無
		アクティベート	サービス開通後、Alertmarker BoXが初めて起動し、アクティベートされた時刻に表示されます	無
	オプション変更	多言語オプション有効	Alertmarker BoXの多言語オプションを有効にした日時に表示されます	無
		多言語オプション無効	Alertmarker BoXの多言語オプションを無効にした日時に表示されます	無

4.4.2. 履歴画面の表示手順

履歴情報は Alertmarker BoX ごとに確認できますが、複数の AlertmarkerBoX の履歴を同時に確認したり、BoX グループを指定することで BoX グループ内の全ての Alertmarker BoX の履歴を同時に確認することもできます。以下履歴情報画面の表示手順を記載します。



- ① メインメニューの  お知らせをクリックします。
(お知らせ以外のページからでも表示可能です。)
- ② 履歴情報を確認したい対象を「BoXグループ」、「Alertmarker BoX」から選択します。
- ③ 表示された BoX グループあるいは Alertmarker BoX を選択します。
(Alertmarker BoX はフォルダ選択後に表示されます)
- ④ 「履歴」ボタンを押下します。下記履歴画面が表示されます。

●履歴

時刻	設置場所	事象	内容	開始時刻	終了時刻	配信中止
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:00 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	営業中2時間...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:30 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:00 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	営業日昼休み...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	2時間に一回2...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:30 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:00 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	営業中2時間...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:30 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	2時間に一回2...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:00 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:30 ...	—	—	×

1-13 of 100

戻る 前頁 次頁 1/17頁

4.4.3. 配信中止と全配信中止

履歴情報画面から配信終了時刻に至っていない配信情報を配信中止できます。また一括ですべての配信情報を配信中止（全配信中止）できます。

※ 全配信中止を実行すると Alertmarker BoX が再起動されます。一時的に表示が消える場合があるため実行の際はご注意ください。

•履歴

全配信中止 フィルター

時刻	設置場所	事象	内容	開始時刻	終了時刻	配信中止
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:00 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	営業中2時間...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:30 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:00 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	営業日昼休み...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	2時間に一回2...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:30 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:00 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	営業中2時間...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:30 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	2時間に一回2...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:00 ...	—	—	×
2024-05-09 ...	TEST	お知らせ	時報 (00:30 ...	—	—	×

1-13 of 100

戻る 前頁 次頁 1/17頁

(a) 全配信中止：Alertmarker BoXにて配信中（配信予定）の情報を全て中止します。

※ Alertmarker BoX を 1 件選択した場合のみ利用可能です

(b) 配信中止：Alertmarker BoXにて配信中（配信予定）の情報を指定して中止します。

中止したい情報に対応する「×」ボタンを押下すると配信が中止されます。

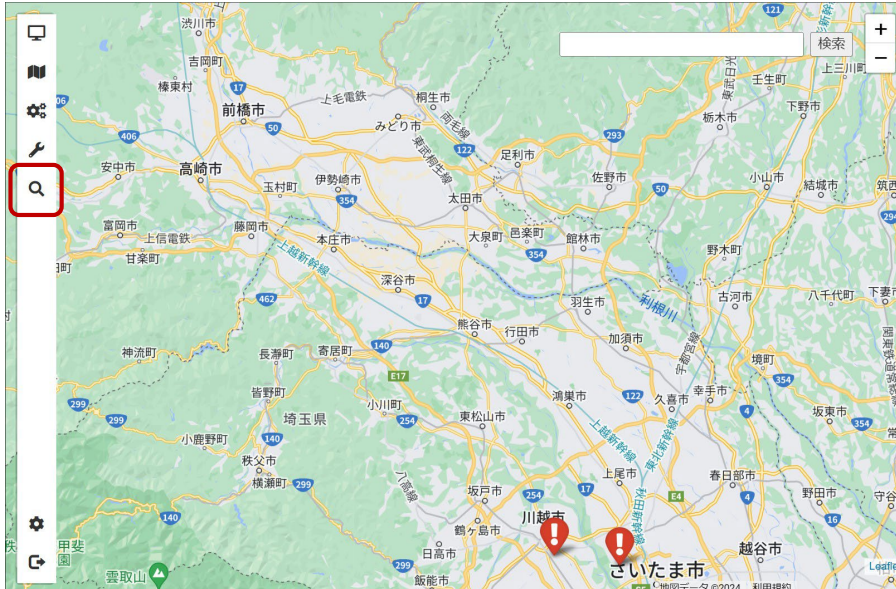
⚠ 注意

確認画面がポップアップ表示され、[OK]ボタンをクリックしない場合は操作が反映されません。ポップアップ表示ができるようお使いのブラウザのポップアップ抑制設定を変更してください。

4.5. BoX 検索

BoX 検索機能では、BoX のステータス情報から BoX を絞り込めることが可能です。

(1) メインメニューの  をクリックします。



(2) 検索画面（右図）が出ます。

① BoX の設置場所名あるいはシリアル番号で絞り込む場合は入力します。

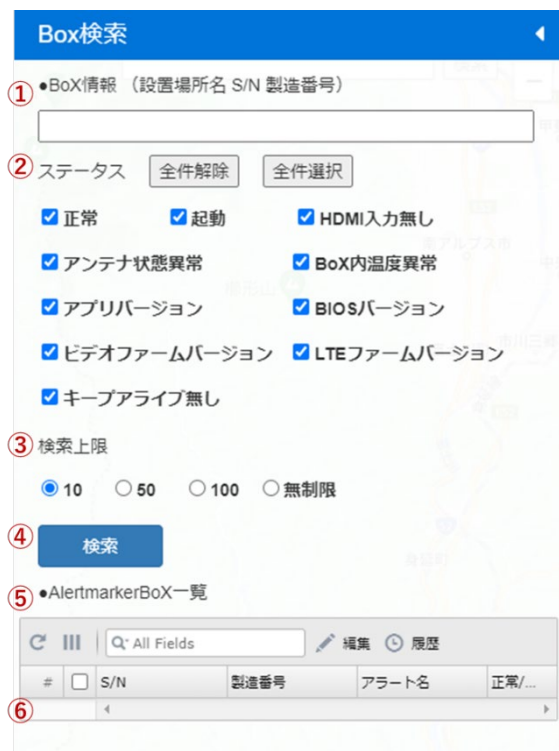
② ステータスで絞り込む場合にチェックを付けます。

③ 検索結果を表示する上限数を設定します。

④ 設定した条件で検索を実行します

⑤ 検索を実行すると条件に一致する BoX がアラート毎に表示されます

⑥ 一覧の BoX をクリックすると、対応する BoX の地点へメイン画面が遷移します。

A screenshot of the 'Box検索' (Box Search) interface. The interface is divided into several sections:

- 1. BoX情報 (設置場所名 S/N 製造番号)**: A search input field.
- 2. ステータス**: Includes buttons for '全件解除' and '全件選択', and several checkboxes for status filters: '正常', '起動', 'HDMI入力無し', 'アンテナ状態異常', 'BoX内温度異常', 'アプリバージョン', 'BIOSバージョン', 'ビデオファームバージョン', 'LTEファームバージョン', and 'キーブアラライブ無し'.
- 3. 検索上限**: Radio buttons for '10', '50', '100', and '無制限'.
- 4. 検索**: A blue button to execute the search.
- 5. AlertmarkerBoX一覧**: A table listing search results. The table has columns for '#', 'S/N', '製造番号', 'アラート名', and '正常/...'. Below the table is a pagination control.

4.6. スマートフォン版サイト

4.6.1 スマートフォンサイトで出来ること

スマートフォンサイトではPC版サイトの一部の機能を利用可能です。

※ PC版サイトとは一部挙動が異なります。

※ 特に、お知らせとAlertmarker BoXの紐づけをしないとお知らせの配信が利用できない点にご注意ください。

下記に利用可能な機能一覧を記載します。

- ・お知らせの管理（新規作成・編集・コピー・削除）
- ・お知らせの設定
- ・BoXグループの作成・削除
- ・お知らせの紐づけ
- ・お知らせの今から送信（紐づけ済みお知らせのみ）
- ・表示切替
- ・履歴情報表示・配信中止・全配信中止

4.6.2 ログインとメインメニュー

スマートフォンでアクセスすると下記ログインページが表示されます。PC版サイトと同様にIDとパスワードを入力しログインします。ログイン後、メインメニューが表示されます。

The image shows two side-by-side screenshots of a mobile application interface. The left screenshot displays the login page with fields for 'User ID' and 'Password', a 'Login' button, and links for 'Forgot your password?' and 'Forgot your ID?'. The right screenshot shows the main menu with a hamburger icon and a list of items: 'お知らせ一覧', 'Alertmarker BoX一覧', 'BoXグループ一覧', and '履歴表示'. A blue arrow points from the 'Login' button in the left screenshot to the main menu in the right screenshot.

以後の操作説明ではこのメインメニューからの操作を説明します。

4.6.3. お知らせの管理（新規作成・編集・コピー・削除）

・お知らせの新規作成



- ① お知らせ一覧を押下します。
- ② 三ボタンを押下します。
- ③ 新規作成を押下します。
- ④ お知らせを作成するフォルダを選択します。
- ⑤ 決定を押下します。知らせの新規作成画面へ遷移します。

・お知らせの編集・コピー・削除



- ① お知らせ一覧を押下
- ② 変更したいお知らせを押下
- ③ 編集・コピー・削除いずれかを押下

編集：選択したお知らせの編集画面へ遷移します

コピー：選択したお知らせがコピーされコピー後のお知らせの編集画面へ遷移します

削除：選択したお知らせが削除されます

4.6.4. お知らせの設定

お知らせの設定画面はPC版サイトと同様です。設定画面はお知らせの新規作成、編集、コピーボタンの押下で表示されます。詳細設定画面は設定画面からさらに遷移が必要です。

・設定画面と詳細設定画面への遷移



- ① お知らせ設定画面で三ボタンを押下します。
- ② 詳細表示を押下します。詳細設定画面が開きます。

4.6.6. BoX グループの作成・削除

BoX グループの作成および削除手順を記載します。

・ BoX グループの新規作成



- ① BoX グループ一覧を押下します。
- ② 三ボタンを押下します。
- ③ 新規作成を押下します。
- ④ BoX グループ名を入力します。
- ⑤ BoX グループに含める Alertmarker BoX を選択します。
- ⑥ 決定を押下します。

・BoXグループの削除

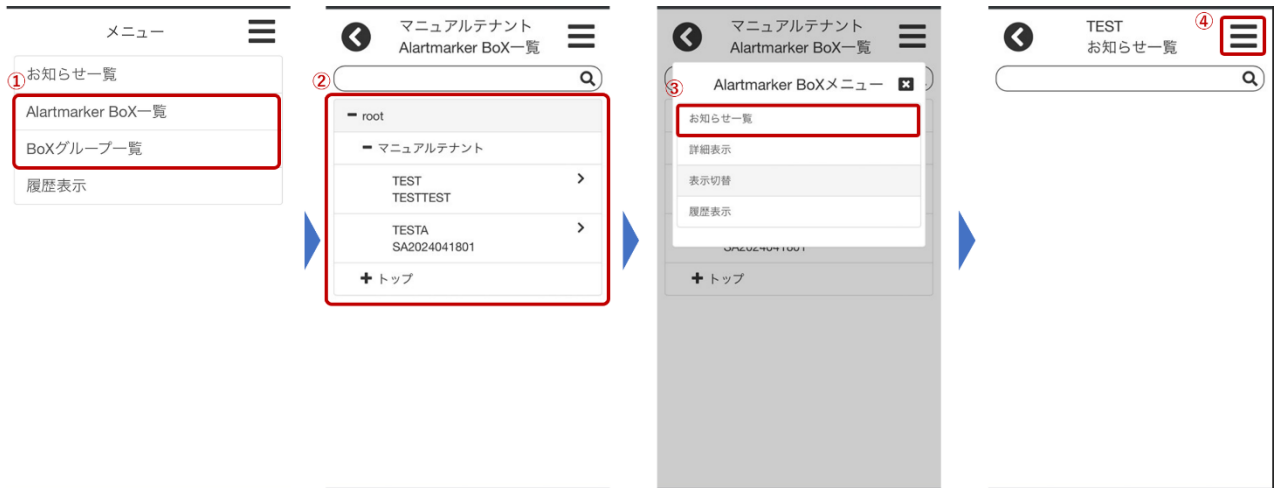


- ① BoX グループ一覧を押下します。
- ② 三ボタンを押下します。
- ③ 削除を押下します。
- ④ 削除したいBoXグループを選択します。
- ⑤ 決定を押下します。

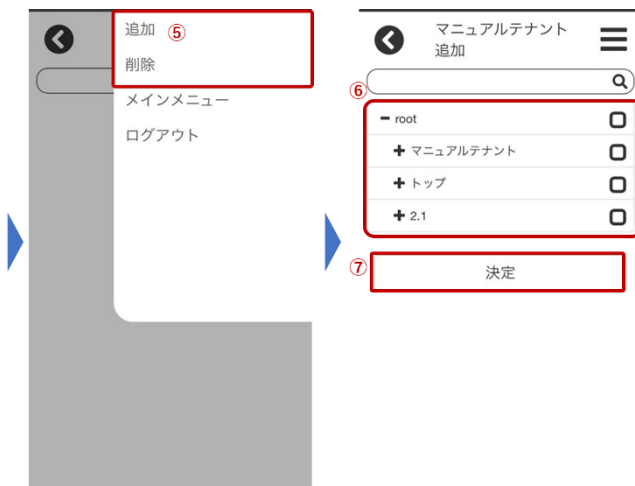
4.6.7. お知らせの紐づけと紐づけ削除

紐づけ手順および紐づけ削除の手順を記載します。

- お知らせの紐づけと紐づけ削除



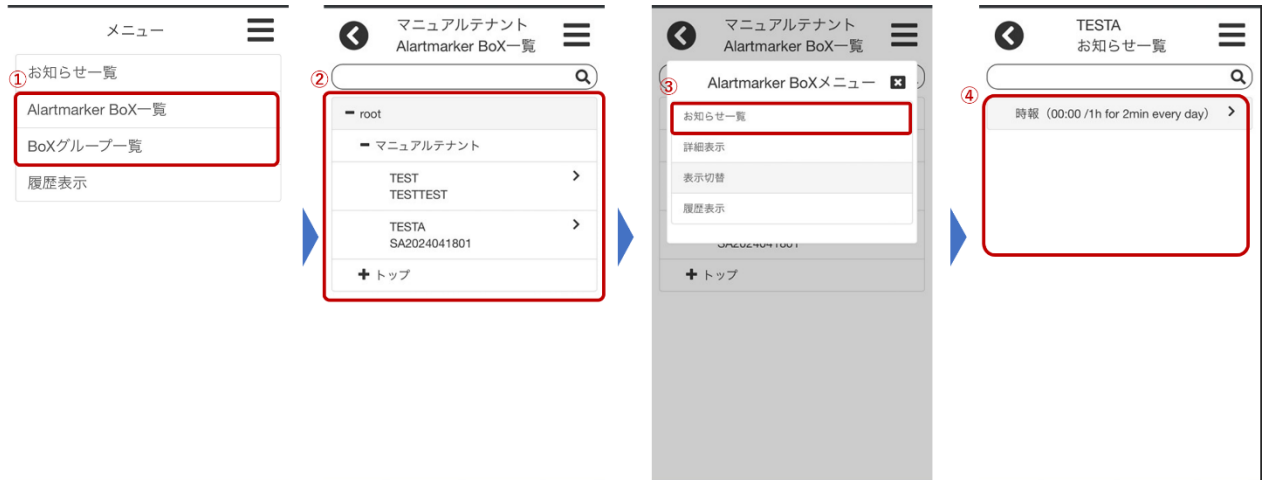
- ① Alertmarker BoX 一覧、BoX グループ一覧いずれかを押下します。
- ② 紐づけたい BoX グループあるいは Alertmarker BoX を押下します。
- ③ お知らせ一覧を押下します。
- ④ 三ボタンを押下します



- ⑤ 追加、削除いずれかを押下します。
追加：お知らせを紐づけます
削除：お知らせの紐づけを削除します
- ⑥ 追加の場合は紐づけたいお知らせを、削除の場合は紐づけを削除するお知らせを選択します。
- ⑦ 決定を押下します。

4.6.8. お知らせの今から送信（紐づけ済みお知らせのみ）

お知らせをすぐに表示したい場合に今から送信機能を利用します。スマートフォンサイトでは紐づけ済みのお知らせを紐づけた対象にのみ送信可能です。今から送信では信時に設定した表示開始・終了時刻が設定され配信されます。



- ① Alertmarker BoX 一覧、BoX グループ一覧いずれかを押下します。
- ② 送信したい BoX グループあるいは Alertmarker BoX を押下します。
- ③ お知らせ一覧を押下します。
- ④ 紐づけ済みのお知らせが表示されるので今から送信したいお知らせを押下します。

Alertmarker+（アラートマーカー）サービス取扱説明書（サービス利用者様向け）

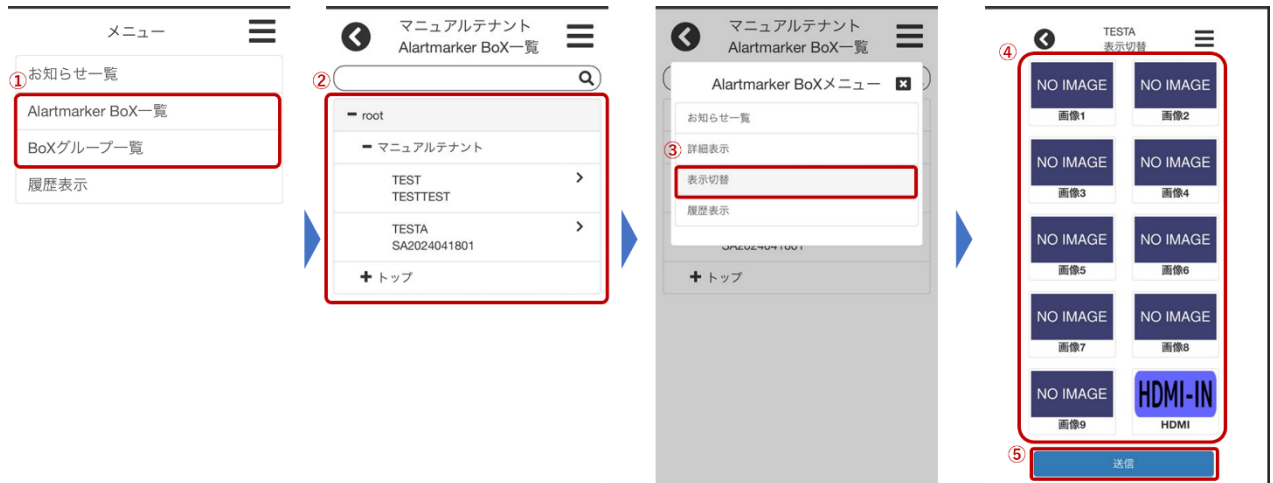


- ⑤ 今から送信を押下します。
- ⑥ 表示開始時刻と終了時刻を入力します。
- ⑦ 送信を押下します。表示されるダイアログボックスのOKを押下します。

4.6.9. 表示切替

避難指示は、映像送出装置からの映像と避難画像を切り替える機能です。あらかじめ避難画像をお客様に用意していただき、Alertmarker BoXへアップロードしておく必要があります。ご利用の際はご購入の代理店へご連絡ください。

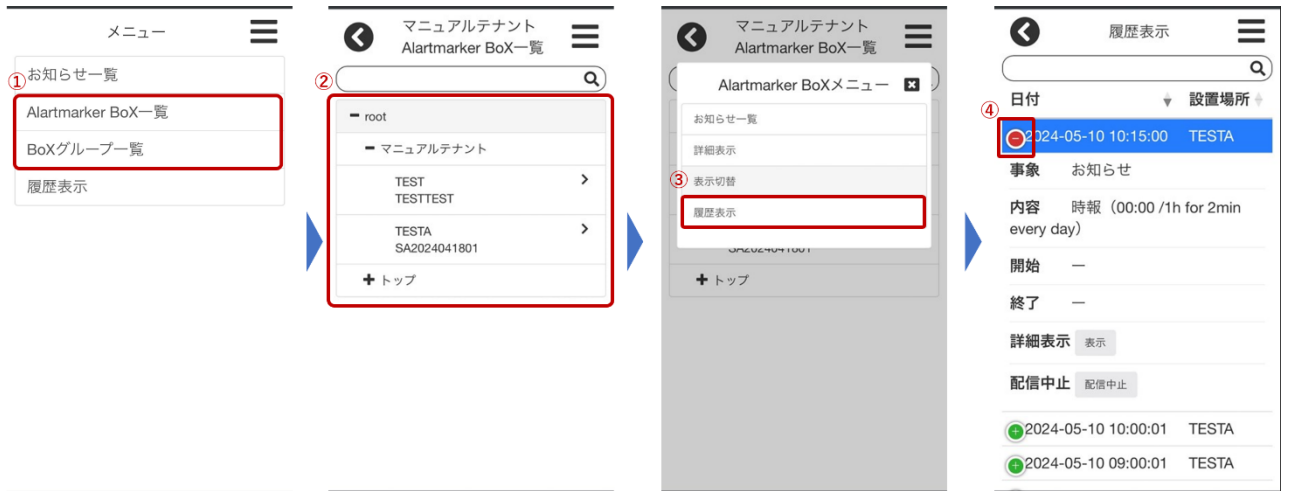
避難画像のAlertmarker BoXへアップロードが完了しましたら、下記操作で切り替えが可能です。



- ① Alertmarker BoX 一覧、BoX グループ一覧いずれかを押下します。
- ② 表示切替したい BoX グループあるいは Alertmarker BoX を押下します。
- ③ 表示切替を押下します。
- ④ 表示を切り替えたい画像番号を選択します。入力映像に戻す場合は HDMI-IN を選択します。
（画像番号は画像を本体へアップロードする際に指定します。）
※実際の画像のサムネイルは表示されません
- ⑤ 送信を押下します。表示されるダイアログボックスの OK を押下します。

4.6.10. 履歴情報表示・配信中止・全配信中止

・履歴情報の表示



- ① Alertmarker BoX 一覧、BoX グループ一覧いずれかを押下します。
- ② 表示切替したい BoX グループあるいは Alertmarker BoX を押下します。
- ③ 履歴表示を押下します。
- ④ 履歴一覧が表示されます。プラスボタンを押下することで詳細を確認可能です。

・配信中止



履歴の詳細画面で配信中止を押下し配信中止します。

・全配信中止



- ① 履歴一覧画面にて三ボタンを押下します。
- ② 全配信中止を押下します。表示されるダイアログボックスでOK を押下します。

5. 製品に関するアフターサービス

5.1. 無償保証

無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

5.2. 交換、保守・点検を依頼されるときは

- 動作不良、保守・点検についてのご相談は、お買い求め先にご依頼ください。
 - 保証期間中の故障は、下記「保証規定」に基づき無償で交換いたします。保証期間経過後の故障は、新規ご購入となります。詳細はお買い求め先へご相談ください。
- ※ 修理の取り扱いはございません。交換または新規ご購入での対応となります。

[保証規定]

- 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に取扱説明書等に従った正常な使用状態にて故障した場合は無償にて交換いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有償購入になります。
 - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の輸送、落下、外部からの圧力等による故障および損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災、地変、公害、塩害や指定外の使用電圧による故障および損傷

- アフターサービスについてご不明の点、交換・保守・点検についてのご相談は、お買い求め先にご依頼ください。

5.3. お問い合わせに必要な情報

お問い合わせいただく際は、あらかじめ以下の点について準備いただき、お買い求め先にご連絡ください。

- 製品名
- 製造番号（BoX 背面に記載の番号：SA から始まる番号）
- お買い上げ年月日

Alertmarker+（アラートマーカ）サービス取扱説明書（サービス利用者様向け）

- ご使用環境、接続環境
- 症状

6. 製品の廃棄について

BoX を廃棄する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

[UIM カード]は、Cloud サービスのご利用にあたりお客様にお貸出しするものです。解約の場合は、お買い求め先にご相談ください。

7. 商標について

[1] エリアメール は、(株)NTT ドコモの登録商標です。

[2] Google Chrome は、 Google Inc. の商標または登録商標です。

[3] Firefox は、Mozilla Foundation の米国およびその他の国における登録商標です。

[4] Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

[5] Intel Atom は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の登録商標です。

[6] QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

・その他 記載されている会社名及び商品名は、それぞれ各社の商標及び登録商標です。

8. 困ったときは

BoXのご利用中に、「故障/異常かな?」と思われた時は、以下のことを確認してください。

	問題	解決方法
破損	煙が出ている へんな臭いがする。	BoXが破損している。 直ちにBoXのACプラグをコンセントから抜いてください。 その後、お買い求め先にご連絡ください。
	ACコードの被覆が はがれている。	ACコードが異常である。（心線の露出、断線、被覆の破れなど） BoXのACプラグをコンセントから抜いてください。 そのうえでACコードを交換してください。交換用ACコードについては、お買い求め先にご連絡ください。
BoX 本体 LED	前面LED ANT：赤点灯	設置場所における docomo IoT回線(LTE)の電波状況が悪い BoXの設置場所を変更することで電波状況が改善しないか確認してください。設置場所変更で改善しない場合は、外部アンテナ接続タイプを利用することで改善することがあります。
		スマートフォンでは電波状況が圏内だがBoXはLED赤である BoXとスマートフォンでは対応周波数が異なります。 ・Alertmarker BoX：2GHz、800MHz ・スマートフォン(機種による):2GHz、1.8GHz、1.5GHz、800MHz、700MHz BoXの設置場所を変更することで電波状況が改善しないか確認してください。設置場所変更で改善しない場合は、外部アンテナ接続タイプを利用することで改善することがあります。
	前面LED ANT：赤点灯かつ LTE：無点灯	docomo IoT回線(LTE)の電波状況が悪い(圏外等)状態が30分以上経過 BoXの設置場所を変更することで電波状況が改善しないか確認してください。設置場所変更で改善しない場合は、外部アンテナ接続タイプを利用することで改善することがあります。

BoX 本体 LED	前面LED ANT：赤点灯かつ LTE：無点灯	<p><u>外部アンテナ接続タイプ(JCL-10AMA)を使用しており、アンテナ端子の接続異常、アンテナ設置場所の電波状況が悪い。</u></p> <p>BoXにアンテナ端子がきちんと接続されているか（緩んでいる、抜けている）確認してください。</p> <p>アンテナケーブルのコネクタ、ケーブルの途中で破損していないか確認してください。</p> <p><u>利用申込前に本体電源を投入したため、docomo IoT回線（LTE）に接続できない。</u></p> <p>利用申込後、BoX本体の電源を再投入してください。</p>
	前面LED HDMI：赤点灯	<p><u>HDMIケーブルが接続異常（ケーブル抜け/ゆるみ/IN OUT逆）</u></p> <p>BoX、映像配信装置（CMS等）、ディスプレイそれぞれHDMIケーブルがきちんと接続されているか（緩んでいる/抜けている/INとOUT逆）確認してください。</p> <p><u>使用温度範囲を超えた環境で動作をしている。</u></p> <p>BoXの動作温度範囲は0～40℃です。設置場所を変更してください。</p>
	前面LED PWR：赤点灯	<p><u>BoXがスタンバイ状態になっている。</u></p> <p>BoX前面の電源ボタンを押してください。（クリップ等で押してください。）</p>
	前面LED PWR：緑点灯→消灯 を繰り返す	<p><u>ACアダプタの抜き差しを5秒以内に実施した</u> <u>接続先の電源の電圧降下があった</u></p> <p>BoXに異常が発生しております。お買い求め先にご連絡ください。</p>

BoX本体LED	前面LEDがすべて消灯。	<p><u>ACアダプタの抜き差しを本体のDCプラグ側で行った（まれに発生）</u> BoXに異常が発生しております。お買い求め先にご連絡ください。</p>
		<p><u>ACアダプタがコンセントに接続されていない。</u> ACアダプタがコンセントに接続されているか確認してください。</p>
		<p><u>100V以外のコンセントに接続した。</u> AC100V以外のコンセントに接続した場合は、BoXが故障した可能性があります。お買い求め先に送付して下さい。 ※ACアダプタ本体は100-240V対応ですが、ACケーブルはAC100V専用です。</p>
		<p><u>ACアダプタが故障している</u> お買い求め先にご連絡ください。</p>
		<p><u>設置場所の環境条件が適していない</u> 仕様外の環境条件で利用するとBoXが故障します。 設置場所の環境を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 動作温度範囲：0～40℃ • 動作湿度範囲：20～90%（結露しないこと） • 自然対流があること。（自然対流のない密閉筐体などNG） • BoXの上に物を載せていると自然対流の妨げになりえます。（重いものを載せるのは禁止） • BoX底面は、熱放電する材質上に設置することを推奨します。
		<p><u>お客様がBoX内部を開け、操作した。</u> お客様にてBoX内部の確認、修理を行わないでください。 直ちにBoXのACプラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。</p>
		<p><u>BoXを落とした。／BoXが破損（変形等）している。</u> 直ちにBoXのACプラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求め先にご連絡ください。</p>

映像ソース異常	ディスプレイに「no signal」と表示される	<p><u>映像配信装置(またはHDMIケーブルの接続に異常がある)</u></p> <p>映像配信装置及びHDMIケーブルの接続を確認してください</p> <p>①HDMI規格認証されたハイスピードHDMIケーブルを使っていない</p> <p>②HDMI変換コネクタを使用している(→変換コネクタの変更/取りやめ)</p> <p>③映像配信装置及びディスプレイ側がHDMI規格認証されていない</p> <p>④HDMIケーブルが断線している。(→HDMIケーブルを交換)</p>
	ディスプレイの全面が黒のまま。	<p><u>ディスプレイの電源が入っていない。</u></p> <p>ディスプレイの電源状態を確認してください。</p>
	本線映像（映像ソース）が表示されない	<p><u>HDMIケーブルに問題あり（HDMIが断線、規格が合わない）</u></p> <p>使用しているケーブルによっては、本線映像が正常に表示しないことがあります。HDMIケーブル、接続機器、接続状態を再確認してください。</p> <p>①HDMI規格認証されたハイスピードHDMIケーブルを使っていない</p> <p>②HDMI変換コネクタを使用している(→変換コネクタの変更/取りやめ)</p> <p>③映像配信装置及びディスプレイ側がHDMI規格認証されていない</p> <p>④HDMIケーブルが断線している。(→HDMIケーブルを交換)</p>
		<p><u>BoXに接続した機器構成（単体/組合せ）による異常</u></p> <p>接続機器の組合せによっては、BoX経由すると本線映像が表示しないことがあります。</p> <p>①HDMIケーブルが長い</p> <p>②使用する映像出力装置の出力信号に対応できない。</p> <p>以下を変更して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HDMIケーブルは、10mより短いものを使用してください。 ・映像出力装置によっては本線映像が正常に表示しないことがあります。他の装置で本線映像が表示されるか確認をお願いします。
		<p><u>BoXの電源が入っていない。コンセントから抜けている。</u></p> <p>前面LEDのPWRが消灯している場合は、ACアダプタBoXに接続する、ACプラグをコンセントに接続するなどし、BoXに対し通電してください。</p>
		<p><u>お使いの映像配信装置が停止している</u></p> <p>お使いの映像配信装置を起動、再生してください。</p> <p>詳細は、お使いの映像配信装置のマニュアルを参照してください。</p>
<p><u>BoX LED（HDMI）が赤点灯である</u></p>		

		取扱説明書 「詳細（問題／問い合わせ）」の「前面LEDのHDMIが赤色表示」項を参照してください。
映像ソース異常	本線映像（映像ソース）の“音声”が出力されない	<u>スピーカーがミュート／音量最小もしくは電源OFFになっている。</u> ミュート／音量最小の場合やボリュームを上げてください。電源OFFの場合は、電源ONしてください。
		<u>一部のディスプレイでは、音声出力しません。</u> お買い求め先にご連絡ください。
		<u>本シートに記載の内容以外が原因である。</u> お買い求め先にご連絡ください。

L字表示異常	画面3分割L字型表示が動作しない	<p><u>BoXがハングアップしている。</u></p> <p>以下いずれかの操作を行い、動作確認してください。</p> <p>① [Reset]ボタンを押し、1分ほど起動を待つ。</p> <p>② ACコードのACプラグをコンセントから抜き、5秒以上経過してからコンセントに差し、1分ほど起動を待つ。</p>
		<p><u>表示しているディスプレイの映像入力ソースが異なる。</u></p> <p>BoXと接続するディスプレイにHDMIコネクタが複数ある場合は、BoXからの映像入力を表示しているか確認し、異なる場合は切り替えてください。</p> <p>※映像入力の切り替えは、お使いのディスプレイの取扱説明書を参照してください。</p>
		<p><u>Web画面において、制御するBoX が間違っている。</u></p> <p>BoXを複数台利用されている場合は、制御対象のBoXを選択しているか再確認してください。</p>
		<p><u>Web画面において、操作端末（PC/スマートフォン等）より[お知らせ]を[送信]していない。</u></p> <p>[お知らせ]の新規作成および編集を行い[OK]をクリックしても送信されません。お知らせ作成／編集後、[送信]ボタンをクリック後、ポップアップメッセージ画面の[OK]をクリックすることで送信されます。</p>
		<p><u>操作端末の[送信]ボタンクリック時に送信確認のポップアップ表示されない。</u></p> <p>Webブラウザが[ポップアップ表示させない]設定になっているとポップアップ表示されず送信されません。お使いのWebブラウザの設定を変更してください。</p>
		<p><u>対象製品が外部アンテナ接続タイプ(JCL-10AMA)であり、アンテナが接続されていない</u></p> <p>外部アンテナを接続してから再度試みてください。</p> <p>対応するアンテナにつきましてはお買い求め先へご連絡ください。</p>
		<p><u>BoXアプリのバージョンが古い。</u></p> <p>バージョンによっては上位互換性がなく、3分割L字表示など動作しないことがあります。 Web画面にログインすることでバージョン確認できます。</p> <p>最新でない場合は、最新バージョンにアップデートしてください。</p>

L字表示異常	画面3分割L字型表示が動作しない	<p><u>BoXアプリ起動より前に操作している。</u></p> <p>電源OFFでも操作は可能ですが、起動時刻より表示期間が30分を過ぎたものは動作しません。</p>
		<p><u>BoXの設置場所において、docomo IoT回線（LTE）エリア圏外である。</u></p> <p>前面LED（ANT）を確認し、赤色（常時1）の場合は、黄色もしくは緑色（常時2～3）となる場所に変更してください。</p>
		<p><u>使用温度範囲を超えた環境で動作をしている。</u></p> <p>BoXの動作温度範囲は0～40℃です。設置場所を変更してください。</p>

L字表示内容異常	画面3分割L字型表示エリアが欠ける/黒いエリアがある。	<p><u>ご使用のディスプレイが、解像度：1920×1080 表示に対応していない</u></p> <p>以下を確認してください。</p> <p>① 解像度：1920×1080表示対応ディスプレイをお使いください。</p> <p>② 設定変更：解像度を1920×1080 に変更してください。</p>
	画面3分割L字型表示がすぐに動作しない	<p><u>BoXの設置場所において、docomo IoT回線（LTE）の電波状況が悪い</u></p> <p>前面LEDのANT状態を確認し、赤色（常時1）もしくは黄色（常時2）の場合は、設置場所を変更し緑色（常時3）となる場所に変更してください。</p> <p><u>優先度の高い情報が表示されている。</u></p> <p>お知らせ以外の情報は優先度が決められています。緊急速報「エリアメール」^[1]、気象情報（大雨等）等は優先度100以下。メール配信サービスは優先度200。</p> <p>優先して表示したい場合はお知らせの編集時に優先度を高く（数字を小さく）設定してください。</p> <p>※優先度の高い情報が配信終了後、当該情報が30分以内の配信時間であれば表示されます。</p> <p><u>表示開始時刻に未来の時刻を指定している。</u></p> <p>すぐに表示したい場合は、表示時間を「今すぐ」と設定してください。</p> <p>未来に指定した[お知らせ]を配信停止したい場合は、履歴画面より[停止]を行ってください。</p> <p>操作方法は、取扱説明書を参照してください。</p>
	画面3分割L字型表示の“本文すべて”もしくは“本文の一部”が文字化け/表示しない。	<p><u>BoXにて使用できない文字が含まれている。</u></p> <p>特殊文字の一部や外国語の一部において、BoXに対応していない文字が含まれていると、正常に表示されません。</p> <p>特殊文字が含まれてない内容に変更していただき再度ご確認ください。</p>

L字表示内容異常	画面3分割L字型表示が何度も同一内容を表示する。	<p><u>WEB画面にて「お知らせ」の表示時間を長く設定している。</u> 表示時間を短く指定してください。</p> <p><u>WEB画面にて「メール配信サービス」の表示回数設定を2以上に設定している。</u> お買い求め先にご連絡ください。</p> <p><u>同一の事象が重複して表示することがある。</u> <u>（緊急速報「エリアメール」^[1]+Lアラート+メール配信サービス）</u> 不要な場合は配信設定画面より停止を行ってください。</p> <p><u>同一内容を複数回登録した。</u> [お知らせ]を配信停止したい場合は、履歴画面より[停止]を行ってください。操作方法は、取扱説明書を参照してください。</p>
	画面3分割L字型表示の背景色が想定と異なる。	<p><u>背景色の自動設定が動作した。</u> 防災メール連携、Lアラート、防災クラウドのL字のタイトル背景色は、情報源の件名から一定のルールに基づいて自動的に設定されます。ルールの詳細はサービス取り扱い説明書「2.4.3. 自動タイトル背景色変更」を参照してください。</p>
	メールのタイトルとL字型表示のタイトルが異なる	<p><u>メールのタイトル（件名）はL字型表示の本文に表示される。</u> 防災メール連携ではメールのタイトル（件名）はL字型表示の本文の領域に、「メールのタイトル」+「メールの本文」と連続して表示されます。一方、L字型表示のタイトルには、情報源を表す固定の文字列を表示する仕様です。</p>

ログイン	Alertmarker Cloud サービス画面（ログイン画面）が表示されない。	<p><u>URLが間違っている。</u></p> <p>URLを再確認してください。</p> <p>① ”.(ドット)” が抜けている。</p> <p>②（誤入力） alertmaker →（正） alertmarker など</p>
		<p><u>操作端末（PC/スマートフォン等）がインターネット接続していない。</u></p> <p>① 操作端末がインターネットに接続できるよう設定／環境を見直してください。（設定されていない、機内モード、Wi-Fi接続OFF など）</p> <p>② docomo IoT回線の電波状態が悪い場合は、電波環境の良い場所へ移動して下さい。</p> <p>※インターネット接続設定方法は、お使いの操作端末のマニュアルを参照してください。</p>
		<p><u>お使いのWebブラウザが対応していない。</u></p> <p>以下のWebブラウザをご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Google Chrome^[2] <p>※ Internet Explorerには対応しておりません。</p> <p>※ それ以外のWebブラウザは、動作保証しておりません</p>
		<p><u>Cloud サービスがメンテナンス中である。</u></p> <p>間をあけてから再度ログインを試みてください。</p> <p>お急ぎの場合は、お買い求め先へお問い合わせください。</p>
	Alertmarker Cloud サービス画面（ログイン画面）にログインできない	<p><u>ID/パスワードが間違っている。</u></p> <p>ID、パスワードを再度ご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大文字／小文字になっていませんか？ → キーボードのCaps Lock 有無をご確認ください。 ・ O[オー] O[ゼロ]、I[エル] 1[イチ]など間違っていないですか？ ・ -[ハイフン]、_[アンダーバー]が間違っていないですか？

web 画面	（ログイン後） 地図画面が表示しない	<p><u>お使いのWebブラウザが対応していない。</u></p> <p>Webブラウザは以下をご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Google Chrome^[2] <p>※Internet Explorer^[4]には対応しておりません。</p> <p>※それ以外のWebブラウザにつきましては、動作保証しておりません</p>
		<p><u>スマートフォンを使ってWeb画面を閲覧する場合、地図表示しません。</u></p> <p><u>（仕様）</u></p> <p>PCにて操作してください。</p> <p>Webブラウザは以下をご利用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Google Chrome^[2] <p>※IE (Internet Explorer^[4])には対応しておりません。</p> <p>※それ以外のWebブラウザにつきましては、動作保証しておりません</p>
	（ログイン後） [お知らせ]を登録できない（OKボタンで反映しない）	<p><u>入力していない項目がある、または、入力内容が間違っている</u></p> <p>画面の指摘に従い入力内容を確認して訂正してください。</p>
	（ログイン後） [履歴]のメッセージ一部の時刻が異なる	<p><u>BoXの時計ずれ</u></p> <p>BoXが起動し、時計補正されるまでの間に発生したイベントは、時刻がずれて表示されます。</p>
	（ログイン後） 地図画面にBoXアイコンが表示されない	<p><u>BoXの位置が表示地図と合致していない。</u></p> <p>①設定位置を変更してください。</p> <p>②地図を拡大しすぎていませんか？</p> <p>縮尺（[-]ボタンクリック）することで隣接地図が表示され、アイコン表示されることがあります。</p>
（ログイン後） BoXアイコンがずれて表示している	<p><u>登録箇所が間違っている。</u></p> <p>お買い求め先にご連絡ください。</p>	

これらの点を確認しても BoX が正しく動作しない場合は、お買い求め先にご連絡ください。

Alertmarker+（アラートマーカ）
取扱説明書
（サービス利用者様向け）

v.2.10 1.1 版

2026 年 5 月

日本無線株式会社

〒164-8570 東京都中野区中野 4 丁目 10-1

中野セントラルパークイースト

※ 所在地については、変更になることがあります。

本書の内容の一部、または全部を無断で複製、転載することは固くお断りいたします。

本書の内容について、予告なしに変更することがあります。

本書の内容は十分注意して作成いたしておりますが、不明点・お気づきの点がございましたらお買い求め先へご連絡ください。